

令和6年度
当初予算案事業概要書

令和6年2月2日

桑名市

令和6年度当初予算の主な事業（目次）

款	名	項	名	目	名	中	事	業	名	所	属	頁					
一般会計																	
総務費	総務管理費	一般管理費		多文化共生推進事業費					地域コミュニティ課			1					
				国際戦略外国人支援プラットフォーム整備事業費			地域コミュニティ課・人事課			2							
				GX(グリーントランスフォーメーション)推進事業費			グリーン資産創造課			3							
				宅配再配達削減啓発事業費			グリーン資産創造課			4							
				新桑名市誕生20周年記念式典事業費			秘書広報課			5							
		人事管理費			外部人材活用事業費			人事課					6				
		文書広報費			広報くわな発信力強化事業費			秘書広報課					7				
		企画費				ブランド推進事業費				ブランド推進課				8			
						パブリックリレーション事業費			ブランド推進課			9					
						地域コミュニティ推進事業費			地域コミュニティ課			10					
						次世代モビリティサービス推進事業費			政策創造課			11					
						AI活用型オンデマンドバス導入推進事業費			政策創造課			12					
						出会い・結婚支援事業費			SDGs推進課			13					
						移住・定住促進事業費			SDGs推進課			14					
						桑名駅周辺人口集積促進事業費			SDGs推進課			15					
						移住支援事業補助金			SDGs推進課			16					
						結婚新生活支援事業費			SDGs推進課			17					
						若者施策推進ワークショップ事業費			SDGs推進課			18					
						市民満足度調査事業費			政策創造課			19					
						情報推進費				スタートアップ共創推進事業費				スマートシティ推進課			20
										次世代デジタル人材育成事業費			スマートシティ推進課			21	
		交通対策費				コミュニティバス運行事業費				政策創造課			22				
						AI活用型オンデマンドバス運行事業費			政策創造課			23					
		地区市民センター費				消防庁舎等再編整備事業費(大山田地区市民センター施設整備費)				地域コミュニティ課			24				
		人権政策費				人権意識調査事業費				人権政策課			25				
		戸籍住民基本台帳費		戸籍住民基本台帳費		窓口業務最適化事業費				戸籍・住民登録課			26				
		選挙費		市長選挙費		市長選挙費				総務課・人事課			27				
民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	社会福祉総務費	子ども医療費				子ども未来課				28					
				児童福祉費	児童福祉総務費			放課後児童対策拡充事業費				子ども未来課			29		
								待機児童対策事業費補助金			子ども未来課			30			
								就学前教育・保育施設整備事業費			子ども未来課			31			
								民間の力を活用した児童相談体制強化事業費			子ども総合センター			32			
								選べる桑名子育てリフレッシュ事業費			子ども未来課			33			
								保育士等人材確保推進事業費			子ども未来課			34			
								保育士等就労継続応援事業費			子ども未来課			35			
								手厚い保育士配置応援事業費			子ども未来課			36			
								おむつの回収とサブスクリプション導入事業費			子ども未来課			37			
								全員参加型保育環境づくり事業費			子ども未来課			38			
				第三者評価促進事業費			子ども未来課			39							
				児童措置費			桑名市版子ども応援手当(児童手当拡大大対応)			子ども未来課				40			
衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	保健衛生総務費	病院事業運営費負担金				保健医療課			41						
				保健センター費	がんとの共生推進事業費			保健医療課			42						
					妊婦歯科健康診査事業費			子ども総合センター			43						
農林水産業費	農林水産業費	農林水産業振興費		竹資源循環創出推進事業費				農林水産課			44						
				山林整備事業費			農林水産課			45							
		農地総務費				土地改良事業費				農林水産課		46					
						土地改良施設維持管理適正化事業費			農林水産課			47					

款名	項名	目名	中 事 業 名	所 属	頁数	
農林水産業費	農林水産業費	農地総務費	湛水防除事業費	農林水産課	48	
			ため池等整備事業費	農林水産課	49	
商工費	商工費	商工業振興費	企業誘致推進事業費	企業誘致課	50	
			人材確保支援事業費	商工課	51	
		観光費	桑名水郷花火大会開催事業費	観光課	52	
			観光魅力創出事業費	観光課	53	
			桑名ファンクラブ拡大事業費	観光課	54	
土木費	土木管理費	土木総務費	空家等実態調査及び空家等対策計画(改定版)策定事業費	都市管理課	55	
			木造住宅耐震事業費	都市整備課	56	
			移住促進空家等リフォーム補助金	都市管理課	57	
	道路橋りょう費	道路新設改良費	道路ストック対策事業費	土木課	58	
			スマートインターチェンジ推進事業費	土木課	59	
			道路防災対策事業費	土木課	60	
			市道天王平1号線	新たな学校づくり課	61	
			橋りょう維持費	土木課	62	
	交通安全対策費	ゾーン30プラス整備事業費	アセットマネジメント課	63		
			都市計画費	都市計画総務費	土地区画整理事業補助金	都市整備課
	都市計画費	街路事業費	桑部播磨線	土木課	65	
			桑名北部東員線等	土木課	66	
		土地区画整理事業費	桑名駅周辺施設整備事業費	桑名駅周辺整備事務所	67	
			土地区画整備事業費	桑名駅周辺整備事務所	68	
	住宅費	住宅管理費	市営住宅整備費	都市管理課	69	
	消防費	消防費	常備消防費	車両購入費	消防本部総務課	70
				消防庁舎等再編整備事業費(消防本部施設整備費)	消防本部総務課	71
			長島木曾岬分署消防費	車両購入費	消防本部総務課	72
			災害対策費	備蓄用物資等拡充費	防災・危機管理課	73
感震ブレーカー設置補助事業費				防災・危機管理課	74	
IP無線導入事業費				防災・危機管理課	75	
防災拠点施設機能拡充事業費				防災・危機管理課	76	
教育費			教育総務費	教育振興費	英語教育プラン推進事業費	学校支援課
	桑名市部活動サポート事業費	学校支援課			78	
	日本語学習環境充実事業費	人権教育課			79	
	教育ICT環境整備事業費	教育総務課			80	
	小中学校再編計画策定事業費	新たな学校づくり課			81	
	小中一貫校費	多度地区小中一貫校建設事業費			新たな学校づくり課	82
	小学校費	学校管理費	学校水泳外部委託実証事業費	教育総務課	83	
			トイレ改修事業費	教育総務課	84	
	中学校費	学校管理費	施設改修事業費	教育総務課	85	
			空調設備整備事業費	教育総務課	86	
	社会教育費	博物館費	若者による博物館の新たな魅力創出事業費	ブランド推進課	87	
		文化振興費	文化財保存事業費	ブランド推進課	88	
	保健体育費	社会体育施設費	スポーツ施設改修事業費	生涯学習・スポーツ課	89	
			総合運動公園整備事業費	生涯学習・スポーツ課	90	
国民健康保険事業特別会計					91	
介護保険事業特別会計					92	
後期高齢者医療事業特別会計					93	
地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計					94	

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：地域コミュニティ課

事業名称	中事業 多文化共生推進事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	総務費 総務管理費 一般管理費 SDGs推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 世界に向けて開かれたまち	基本計画 国内・国際交流	基本事業 多文化共生の推進		
事業目的				SDGs	
外国人住民が増加している中、行政サービスの多言語対応や外国人住民の地域社会との共生促進を行うことで、外国人も含めた誰にとっても安心して住みやすい、誰一人取り残さないまちづくりを目指す。				目標10 10 人や国の不平等をなくそう 	
主な事業内容				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生に関する職員・市民への研修の実施 135千円 やさしい日本語講座等の開催 ・多言語による情報発信 200千円 窓口等で使用する文書等の翻訳 ・多言語電話通訳サービス業務委託 847千円 ・多文化共生推進事業業務委託 1,722千円 				目標16 16 平和と公正をすべての人に 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度:桑名市外国人市民ニーズ調査の実施 ・令和3年度:災害時外国人住民支援事業の実施 ・令和4年度~:災害時外国人住民サポート事業及び交流事業の実施 				R6	✓
《令和2年度からの継続事業》 やさしい日本語講座等の開催、窓口等で使用する文書等の翻訳、多言語電話通訳サービスの実施				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		2,904	3,469	▲ 565	
財源内訳	国支出金	360		360	
	県支出金	613	655	▲ 42	
	地方債			0	
	その他	1,931	2,814	▲ 883	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 1,931千円				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：地域コミュニティ課・人事課

事業名称	中事業 国際戦略外国人支援プラットフォーム整備事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 一般管理費 事業 SDGs推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 世界に向けて開かれたまち	基本計画 国内・国際交流	基本事業 国際化の推進		
事業目的				SDGs	
<p>少子高齢化による人口減少が加速する一方、外国人住民は増加している。外国人住民が適切に行政サービス享受し、共に生きる社会の一員として包摂されるとともに、社会の構成員として責任を持った行動を促すことにより、外国人住民を含む全ての人が安全・安心に暮らすことができる社会の実現を目指す。</p>				目標10 	
主な事業内容				目標11 	
<p>外国人支援プラットフォームを開設し、転入する外国人へ向けた生活オリエンテーションの実施や、外国人住民の多くが生活していく上で直面する言葉の壁等を含む様々な課題に配慮し、必要な行政サービスへアクセスできるよう支援を行う。 また外国人の生活に係る様々な相談を対応するとともに、外国人の立場やニーズにあう行政運営を行い、外国人からも選ばれる多文化共生社会への環境整備を行う。</p>				目標16 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
・令和6年4、5月 事業者選定 外国人材募集 ・令和6年6月～ 外国人支援プラットフォーム開設 外国人材雇用				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		9,212		9,212	
財源内訳	国支出金	5,641		5,641	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	3,571		3,571	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：グリーン資産創造課

事業名称	中事業 GX(グリーン・トランスフォーメーション)推進事業費	予算区分	款項目 総務費 総務管理費 一般管理費 大事業 GX(グリーン・トランスフォーメーション)推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン その他	基本計画 その他	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
2050年カーボンニュートラルの実現に向けて脱炭素化の取り組みを推進していくため、本市の公共施設や家庭、企業等の二酸化炭素排出量や再生可能エネルギー導入量を把握し、見える化することで、今後のゼロカーボンやGX(グリーン・トランスフォーメーション)の取り組みの方向性を明確にし、より効果的な事業推進を図る。			目標7 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられる まちづくりを 	
「二酸化炭素排出量見える化システム」を導入し、市内の公共施設や家庭、企業から出る二酸化炭素排出量や再エネ・省エネ導入量を把握し、可視化する。可視化したデータを参考にして、各部門(公共、家庭、企業等)に対する効率的な取り組みの方向性を決定していくとともに、過去データと比較しながら脱炭素化施策の進捗管理を行う。 ・二酸化炭素排出量見える化システム利用料 1,320千円			目標13 13 気候変動に 具体的な対策を 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・「二酸化炭素排出量見える化システム」事業者選定 ・各部門(公共、家庭、企業等)データ収集 ・二酸化炭素排出量等の算定 ・二酸化炭素排出量等削減目標の決定 ・各部門の取り組み手法検討、実施 ・取り組み結果の分析、進捗管理 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	1,320		1,320	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他	1,320	1,320	
	一般財源		0	
令和6年度その他財源内訳	ゼロカーボン基金繰入金 1,320千円			


令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：グリーン資産創造課

事業名称	中事業 宅配再配達削減啓発事業費	予算区分	款項目 総務費 総務管理費 一般管理費 大事業 GX(グリーントランスフォーメーション)推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	その他	その他	その他	
事業目的			SDGs	
宅配時における多様な受け取り方の一つとして各家庭に宅配ボックスの設置や置き配バックの利用を促すことで、宅配再配達に伴ってトラック等から排出される二酸化炭素排出量を削減し、ゼロカーボンシティの実現につなげる。また、多様化するライフスタイルに合わせた生活の利便性向上や、2024年問題に対する宅配事業者の負担軽減に寄与する。			目標8  働きがいも経済成長も	
主な事業内容			目標11	
家庭用宅配ボックスや置き配バックを購入、設置した世帯に対し、購入費用の一部を補助する。 ・対象者 申請日時時点で市内に住民登録及び居住実態のある個人 (一世帯につき一個、一回限り) ・補助額 補助対象経費の2分の1に相当する額(上限1万円、千円未満は切り捨て) ・予算額 2,700千円			目標13  気候変動に具体的な対策を	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
【令和4年度】 ・三重県、ヤマト運輸、日本郵便と連携し、6月の環境月間に宅配再配達削減啓発事業を実施 桑名市内のモデル地域では再配達率が前年比1.6%改善 【令和5年度】 ・三重県、ヤマト運輸と連携し、宅配再配達削減啓発事業として、市の公共施設敷地内にオープン型宅配ロッカーを設置 【令和6年度】 ・家庭用宅配ボックス等設置補助事業 ※令和6年度の申請状況等を考慮した上で令和7年度以降の実施を検討			R6 ✓ R7 R8	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		2,700		2,700
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	2,700		2,700
	一般財源			0
令和6年度その他財源内訳	ゼロカーボン基金繰入金 2,700千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：秘書広報課

事業名称	中事業 新桑名市誕生20周年記念式典事業費	予算区分	款項目 総務費 総務管理費 一般管理費 大事業 新桑名市誕生20周年記念式典事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 プロモーション活動	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
桑名市、長島町、多度町が合併して、新桑名市が誕生してから20年を迎えるにあたり、市民みんなの力で培ってきたこれまでの20年からさらなる発展をめざし、市民一人一人がこれからの桑名の未来を創り上げていく礎となるよう「新桑名市誕生20周年記念式典」を開催する。			目標11 	
主な事業内容			—	
桑名市、長島町、多度町が合併して20年の日となる令和6年12月6日に記念式典を柿安シティホールで開催する。			—	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
令和6年5月:映像制作委託 令和6年6月:会場運営委託 令和6年12月:式典実施			R6	✓
			R7	
			R8	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		9,662		9,662
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	9,662		9,662
令和6年度その他財源内訳				


令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：人事課

事業名称	中事業 外部人材活用事業費	予算区分	款項目 総務費 総務管理費 人事管理費 大事業 スマート自治体推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	納税者の視点で次の世代に責任ある財政に・行財政改革	全員参加型市政に向けた組織力と職員力の向上・ヒト	組織の見直し	
事業目的			SDGs	
民間企業との人事交流や専門的なスキルを持った外部人材を活用することで、若者の価値観を取り入れた新しい考えや柔軟な発想による人材育成、人事制度の構築、組織改革を進め、働きやすい職場環境の整備、多様な人材の確保を行う。そして、持続可能な自治体、市の魅力向上を目指す。			目標8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
○人事戦略(人材マネジメント)人材 1名 ・BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)の進捗を管理するとともに、若者の価値観を取り入れた新たな視点による職員の人材育成や人事制度の構築、組織改革を実施する。 ○BPR推進人材 3名 ・外部の視点によって現在の業務フローや情報システム等を再構築し業務改革を進めることで、職員の業務時間の短縮を図る。 ・職員が課題解決や成長分野への企画立案業務を行うための時間を確保する。			目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
○令和6年度 人材の確保については目的に適した方法を選択し、実施していく。 ・民間企業と協定を締結し、人事交流や専門人材からの助言によって事業を進める。 ・民間企業へ委託することで、民間経験者(社会人)や専門人材を活用する。			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		14,629		14,629
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	14,629		14,629
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：秘書広報課

事業名称	中事業 広報くわな発信力強化事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 文書広報費 事業 広報くわな発信力強化事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	プロモーション活動	その他		
事業目的				SDGs	
<p>広報くわなは、伝える広報から伝わる広報をめざして月1回発行している。広報くわなの発信力を強化するため、広報くわなに掲載する内容を動画で解説することにより、よりわかりやすく興味をもってもらえるようにする。文字だけの広報紙よりも動画を取り入れることで情報伝達力の強化が見込まれる。</p>				目標10 	
主な事業内容				目標11 	
<p>株式会社ブランが制作するモーションペイパの特定のQRコードをスマートフォンやタブレットから読み込むことにより、広報くわなに掲載する画像が動画で見られるようになる。 毎月の広報くわなに1つのQRコードから複数の動画が見られるようになる。</p> <p>○毎月3つの動画を掲載する予定 毎月新規動画設定、保守費用、コンテンツ制作一式 986千円</p>				—	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
<p>令和6年4月に契約予定 令和6年6月号の広報くわなから実施予定</p> <p>※令和6年度は試験的に運用し、効果を見ながら次年度以降を検討する。</p>				R6	✓
				R7	
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		986		986	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	986		986	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：ブランド推進課

事業名称	中事業 ブランド推進事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 ブランド推進事業費						
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 プロモーション活動	基本事業 桑名ブランドの推進							
事業目的				SDGs						
<p>桑名に訪れたい、住みたい、住み続けたいと思う人を増やすため、本市が有する地域資源の魅力や価値を学ぶことができるプログラムの集まりである「桑名ほんぱく」を実施し、桑名市のブランド力向上を図っていく。 その他、大河ドラマ誘致プロジェクトを通して市内外に桑名市の歴史と文化をPRしていく。</p>				<p>目標8 働きがいも経済成長も</p> 						
主な事業内容				目標9						
<p>○大河ドラマ誘致プロジェクト 10,088千円 シンポジウム・歴史講演会等、大河ドラマ誘致にかかるイベントを実施する他、各地で行われるお城のイベントに出演して、プロジェクトの推進と桑名市の認知を高める取り組みにかかわる事業</p> <p>○ふるさと納税推進委員会負担金 750千円</p>				<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p> 						
事業進捗状況(予定)等				計画年度						
<p>○大河ドラマ誘致プロジェクト これまで千葉県大多喜町とともに本多忠勝の大河ドラマ誘致の取り組みを行ってきたが、令和3年に姫路市・常総市とともに、「大河ドラマ千姫誘致の会」を上げた。本多忠勝・千姫を題材とした大河ドラマを呼び込み桑名の歴史を全国にアピールしていく。 合併20周年ということもあり、記念したイベントを大河ドラマ誘致を巻き込んだ形で行う。 ○三重大学との連携協定に基づき、双方が負担し委員会を運営する。</p>				<table border="1"> <tr> <td>R6</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>✓</td> </tr> </table>	R6	✓	R7	✓	R8	✓
R6	✓									
R7	✓									
R8	✓									
予算額(単位:千円)										
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額						
計		10,838	7,234	3,604						
財源内訳	国支出金			0						
	県支出金			0						
	地方債			0						
	その他	10,838	7,234	3,604						
	一般財源			0						
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 9,538千円、文化事業助成金 1,300千円									

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：ブランド推進課

事業名称	中事業 パブリックリレーション事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 ブランド推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 プロモーション活動	基本事業 桑名ブランドの推進		
事業目的				SDGs	
市の諸課題の実現に向けて、幅広く市の魅力を高めるための情報発信を行い、目的とするターゲットとの関係性の構築を図り、定住人口・関係人口増加を目指す。				目標11 住み続けられるまちづくりを 	
主な事業内容				目標16 平和と公正をすべての人に 	
<p>○パブリックリレーションズ業務 11,292千円 これまで行ってきた「桑名ブランド」のPRIによって培ったノウハウを活かし、国際化、関係人口の創出、地方創生の実現を目指し、世界共通言語の英語を使う方々との関係性の構築を図る。関係性の構築にあたっては、市民の皆さんにも英語に親んでもらう機会を増やし、誰もが英語でコミュニケーションが取れる「イングリッシュ・フレンドリー・シティ」を目指す。そして、桑名市が暮らしたい・訪れたい「選ばれるまち」になるように英語による情報発信も行い、定住人口・関係人口の増加を目指す。</p> <p>○桑名の魅力発信 25千円</p>				目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
<p><令和5年度実施概要> ○シンガーソングライターのNakamura Emi氏が「魅力みつけびと」就任 Nakamura氏とMummy-D氏にはトークイベントを主演していただき、桑名の魅力を発信してもらった。Nakamura氏はWEBの「ことりっぶ」・「ライフデザイン」での特集にも登場、8月には石取祭にも参加いただいた。 ○桑名の魅力発信事業 サミエル展示事業 令和5年6月29日～7月28日 三重県東京事務所展示 令和6年11月1日～11月30日</p>				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		11,317	7,591	3,726	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	11,000	7,274	3,726	
	一般財源	317	317	0	
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 11,000千円				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：地域コミュニティ課

事業名称	中事業 地域コミュニティ推進事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 SDGs推進事業費
総合計画の体系	ビジョン 中央集権型から全員参加型市政に	基本計画 市民と行政のパートナーシップ	基本事業 市民自治の推進および地域運営組織の形成	
事業目的				SDGs
地域運営組織(まちづくり協議会)の形成に向けた取組みを促進し、総合計画に掲げる市民の個性が活かせる地域コミュニティを確立する。				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 
主な事業内容				目標17 17 パートナーシップで目標を達成しよう 
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会設立準備組織に対して、地域運営組織の立ち上げに向け、まちづくり協議会設立調査準備補助金を交付するとともに、令和5年度までに認定されたまちづくり協議会に対して、まちづくり交付金を交付することで、地域の特性に応じた活動が展開できるよう、財政支援を行う。 ・まちづくり協議会同士の交流会を開催することで、市内で相互に学び合い、磨き合える関係を構築する。 ・地域住民及び職員に向けて講演会や研修会を開催し、意識の醸成とまちづくり活動の促進を図る。 ・制度設計および組織形成に係るアドバイザー業務を外部有識者に委託する。 				—
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度
令和4年度				R6
<ul style="list-style-type: none"> ・6地区にまちづくり交付金を交付、新たに8地区をまちづくり協議会として認定 ・先進地(兵庫県明石市)から講師を招き、「地域が描くまちづくりセミナー」を開催 				✓
令和5年度				R7
<ul style="list-style-type: none"> ・14地区にまちづくり交付金を交付 ・まちづくり協議会同士の交流会を実施 				✓
令和6年度				R8
<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度までにまちづくり協議会に認定された地区にまちづくり交付金を交付 				✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		37,342	35,709	1,633
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	31,777	25,148	6,629
	一般財源	5,565	10,561	▲ 4,996
令和6年度その他財源内訳	まちづくり応援基金繰入金 31,777千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：政策創造課

事業名称	中事業 次世代モビリティサービス推進事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 スマート自治体推進事業費						
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業							
	地理的優位性を活かした元気なまち	公共交通	その他							
事業目的				SDGs						
<p>少子高齢化社会の進展にともない、労働人口の減少や公共交通機関の運転手不足が懸念され、また、高齢者の運転免許証返納者の増加による公共交通へのニーズが高まるとされる。これらの社会情勢の変化に対応するため、従来のシステムに代わる新たな交通ネットワークの検討及び自動運転の実現可能性の検証を行い、持続可能な公共交通を目指す。</p>				<p>目標9</p> 						
主な事業内容				<p>目標11</p> 						
<ul style="list-style-type: none"> ・有識者、地域住民、民間バス会社等で構成された研究会により、持続可能な公共交通ネットワークの実現可能性を検証する。 ・政府が目標に掲げるドライバーレスの自動運転による移動サービスの社会実装を目指し、技術や事業性等の課題を整理するための実証実験を実施する。 				<p>目標17</p> 						
事業進捗状況(予定)等				計画年度						
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年6月 小型自動運転バス実証実験(桑名駅前エリア) ・令和2年9月 小型自動運転バス実証実験(大山田団地エリア) ・令和4年2月 小型自動運転車両による観光型サービス実証実験(桑名駅⇄住吉エリア) ・令和5年3月 運行管制システムと連動した実証実験(ナガシマスパーランド駐車場) ・令和5年12月 レベル4自動運転の実現に向けた実証実験 ・令和6年度 自動運転移動サービスの社会実装に向けた取り組み 				<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <table border="1"> <tr> <td>R6</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>✓</td> </tr> </table>	R6	✓	R7	✓	R8	✓
R6	✓									
R7	✓									
R8	✓									
予算額(単位:千円)										
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額						
計		25,000	25,000	0						
財源内訳	国支出金			0						
	県支出金		3,000	▲ 3,000						
	地方債			0						
	その他	25,000	22,000	3,000						
	一般財源			0						
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 25,000千円									

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：政策創造課

事業名称	中事業 AI活用型オンデマンドバス導入推進事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 スマート自治体推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 公共交通	基本事業 その他		
事業目的				SDGs	
人口減少や少子高齢化の進展を背景に、地域公共交通は輸送需要の縮小や運転手不足といった慢性的な課題を抱えている。他方、地域公共交通が不足する「交通空白地」は増加の一途を辿っており、年齢的あるいは身体的理由により自家用車を運転することが困難な高齢者に対して持続可能な移動手段を提供することは極めて切迫した課題となっている。こうした中、AIを活用した配車やルート検索等の機能を備えたオンデマンドバスの取組みを実施し、地域全体で支える持続可能な公共交通の仕組みの構築を目指す。				目標9 	
主な事業内容				目標10 	
令和3年度より開始したAI活用型オンデマンドバス実証実験の結果を踏まえ、利用者、運行事業者双方にとって利用しやすくなる改善を施すとともに、前述の地域公共交通を取り巻く状況の厳しさを前提に、交通事業者をはじめ地域のあらゆる関係者の連携、協働のもと、地域全体で支える公共交通の姿をデザインしながら事業を継続する。 令和6年度からはこれまで実証実験を実施してきた地域だけでなく、同様に「交通空白地」を抱える他地域において実証実験を実施し、地域にとって有効な移動手段と成り得るかについて検討を行う。				目標11 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
令和3年度 コミュニティバス「西部南ルート」運行エリアで運賃無償の実証実験(1か月間) 令和4年度 同エリアにおける運賃有償での実証実験(3か月間) 令和5年度 本格実装を見据えた改善を行い、運賃有償での実証実験 令和6年度 「西部南」以外の地域における実証実験				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		20,000	18,000	2,000	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金	3,000		3,000	
	地方債			0	
	その他	17,000	18,000	▲ 1,000	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 17,000千円				


令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：SDGs推進課

事業名称	中事業 出会い・結婚支援事業費	予算区分	款項 総務費 総務管理費 企画費 大事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 その他	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
<p>本市における出生数は、平成28年以降減少傾向にあり、令和元年以降は千人を下回り、その減少幅も拡大して少子化が進展している。また、未婚率についても近年上昇しており、晩婚化、晩産化につながり、少子化の要因の一つとして考えられる。このような状況を踏まえ、少子化対策、人口減少対策として本事業を実施する。</p>			<p>目標9</p> 	
主な事業内容			目標11	
<p>1. マッチングアプリ事業者との連携による出会い支援 社会が大きく変化している中で、若者を中心に利用者が増加しているマッチングアプリを有効に活用し、恋愛や結婚を希望する市民が、その希望が叶うための支援を行う。具体的には、マッチングアプリの安全・安心な利用のためのオンラインセミナーや恋愛相談会等の開催によって、利用の促進を図る。</p> <p>2. 仮想空間「メタバース」を活用した婚活イベント開催 デジタル技術の進展の中で、仮想空間「メタバース」を活用した婚活イベントを開催する。恋愛や結婚を希望する市民の中で、様々な悩み等を抱え、その活動を順調に進めることができていない方に、その希望が叶う場を提供する。</p>				
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>令和4年11月 マッチングアプリ事業者と連携協定の締結 令和5年5月 連携協定事業(市長と事業者代表のトークセッション、オンラインセミナー、恋愛相談会等) 令和5年10月・令和6年2月 メタバース婚活開催 令和6年度 イベントの広報、参加者の募集</p>			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		3,167	1,342	1,825
財源内訳	国支出金	2,111		2,111
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	1,056	1,342	▲ 286
令和6年度その他財源内訳				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：SDGs推進課

事業名称	中事業 移住・定住促進事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	地理的優位性を活かした元気なまち	その他	その他		
事業目的				SDGs	
「桑名市人口減少対策パッケージ“14万”リバウンドプラン」におけるフェーズ1「流入促進」を進めるべく、県外及び市外から働く世代の流入をより一層促進し、社会増を図る。				目標8 	
主な事業内容				目標11 	
人口減少対策に寄与するため、県外及び市外から桑名市へ移住する目的で住宅を取得した方に対して、最大補助額100万円の補助金を交付する。 補助基本額 60万円 若年夫婦(29歳以下の夫婦)加算 30万円 市内企業就業加算 10万円				—	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
令和5年度 ・補助金交付要綱制定 令和6年度 ・制度の広報 ・随時申請受付				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		53,300	53,300	0	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	10,000		10,000	
	一般財源	43,300	53,300	▲ 10,000	
令和6年度その他財源内訳	企業版ふるさと応援基金繰入金 10,000千円				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：SDGs推進課

事業名称	中事業 桑名駅周辺人口集積促進事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 その他	基本事業 その他		
事業目的				SDGs	
本市の地理的な利便性の高さを活かし、桑名駅前周辺の高度利用による人口集積と定住人口の確保を図るため、桑名市商業業務誘導地区建築条例に基づき、一定規模以上の共同住宅等居住系の建築物の建築を行おうとする者に対して補助を行うことにより、商業業務の活性化及び魅力あるまちづくりの整備促進と合わせて人口減少対策を図る。				目標8 8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
桑名市商業業務誘導地区建築条例に規定する桑名駅前周辺の商業業務誘導地区内で、一定規模以上の共同住宅等居住系の建築物の建築を行おうとする者に対して、補助金を交付する。 ・対象者 商業業務誘導地区内で一定規模以上の共同住宅等居住系の建築物の建築(新築・増築等)を行おうとする者(個人及び法人) ・対象建築物 延べ面積1,000㎡以上かつ新規居住スペース20戸以上を設ける共同住宅等 ・補助額 対象建築物当り1,000万円				—	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
令和5年度 ・補助金交付要綱制定、制度周知 ・事前協議の結果、補助対象としたもの1件 令和6年度 ・随時申請受付				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		20,000	20,000	0	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	20,000	20,000	0	
令和6年度その他財源内訳					



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：SDGs推進課

事業名称	中事業 移住支援事業補助金	予算区分	款項目 総務費 総務管理費 企画費 大企業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 その他	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
「桑名市人口減少対策パッケージ“14万”リバウンドプラン」におけるフェーズ1「流入促進」を進めるべく、移住にかかる経費の負担軽減を図ることで、桑名市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消を図る。			目標8 8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
東京圏から桑名市へ、三重県と共同して行う移住・就業マッチング支援事業を活用し移住・就業する場合、「テレワーカー」が移住する場合又はプロフェッショナル人材事業等を利用して移住・就業する場合を対象に、移住支援金を交付する。 <補助金額> ・単身世帯 60万円 ・2人以上の世帯 100万円 ・子育て世帯加算 令和5年4月1日以降の転入者100万円/人 令和5年3月31日までの転入者30万円/人			—	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和2年度 ・移住支援補助金制度開始			R6	
令和4年度 ・支給対象要件拡大(子育て世帯加算)			R7	
令和5年度 ・支給金額増額(子育て世帯加算増額)			R8	
令和6年度 ・制度の広報 ・随時申請受付			✓	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		3,000	3,000	0
財源内訳	国支出金			0
	県支出金	2,250	2,250	0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	750	750	0
令和6年度その他財源内訳				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：SDGs推進課

事業名称	中事業 結婚新生活支援事業費	予算区分	款項 総務費 総務管理費 企画費 大企業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 その他	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
本市における出生数は、平成28年以降減少傾向にあり、令和元年以降は千人を下回り、その減少幅も拡大して少子化が進展している。そこで、結婚に伴う新生活を経済的に支援することで、少子化対策、人口減少対策として本事業を実施する。			目標10 10 人や国の不平等をなくそう 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる費用 結婚に伴う新婚世帯の住宅取得費用、住宅のリフォーム費用及び住宅賃借費用並びに引越費用 ・要件 <ul style="list-style-type: none"> ①世帯所得500万円未満 ②夫婦ともに結婚日における年齢が39歳以下 ・補助金の額 <ul style="list-style-type: none"> ①夫婦ともに結婚日における年齢が29歳以下の世帯 60万円 ②①以外の夫婦ともに結婚日における年齢が39歳以下の世帯 30万円 			—	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和6年度 制度の広報、随時申請受付			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		66,000		66,000
財源内訳	国支出金	44,000		44,000
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	22,000		22,000
令和6年度その他財源内訳				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：SDGs推進課

事業名称	中事業 若者施策推進ワークショップ事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン 中央集権型から全員参加型市政に	基本計画 市民と行政のパートナーシップ	基本事業 その他		
事業目的				SDGs	
<p>少子・高齢化が進む中、若者の多様な意見を取り入れた施策を実施することは、若者のためだけでなく、「生産年齢人口」の流出抑制等を図る観点から持続可能な社会のために重要なことと考える。 そこで、若者の本当の思いや考えを引き出すワークショップ等を実施する。</p>				<p>目標11</p> 	
主な事業内容				目標17	
<p>若者の意見を聞くことによって効果が得られる事業について、若者研究を進める事業者にサポートをしていただきながら、若者を対象としたワークショップ等を開催、意見聴取を行う。</p> <p>【事業者からのサポート内容】 ①ワークショップ設計に関するサポート ②ワークショップにおける市職員への事前講習 ③ワークショップへの参加 ④市の施策に対する提言につながる意見取りまとめのサポート ⑤市の様々な施策の事業実施に向けた考え方の整理におけるサポート</p>				<p>17</p> 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
・令和6年度 委託契約締結、ワークショップ開催、随時打合せ、会議参加等				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		3,030		3,030	
財源内訳	国支出金	225		225	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	2,805		2,805	
令和6年度その他財源内訳					




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：政策創造課

事業名称	中事業 市民満足度調査事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 企画費 事業 市民満足度調査事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	中央集権型から全員参加型市政に	市民と行政のパートナーシップ	その他		
事業目的				SDGs	
市民の市政に対する満足度やニーズを把握し、施策の企画立案及び実施に当たった基礎とするため、市民満足度調査を実施する。				目標11 	
主な事業内容				目標17 	
市民を対象としたアンケート調査を実施し、項目ごとの集計及び属性とのクロス集計を行う。調査結果から導き出される市民の満足度、重要度やニーズ等を分析する。				—	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
令和6年6月 契約 令和6年7～8月 調査票の印刷、発送、回収 令和6年9～10月 集計、分析、素案の納品 令和6年12月 結果の公表				R6	✓
				R7	
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		3,470		3,470	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	3,470		3,470	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：スマートシティ推進課

事業名称	中事業 スタートアップ共創推進事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	総務費 総務管理費 情報推進費 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	納税者の視点で次の世代に責任ある財政に・行財政改革	その他	その他		
事業目的				SDGs	
革新的なアイデア・技術を有するスタートアップとの共創を推進することで、課題の解決や市民サービス、地域価値の向上等を図り、桑名の更なるWell-Beingの向上を目指す。				目標8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容				目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
令和5年度中に策定する「桑名市スタートアップ・エコシステム共創戦略」(くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略)に基づき、桑名市内外の機運醸成、ネットワーキング(関係づくり)、案件組成のための仕組みづくり等を行う委託事業を実施する。 ・実証プログラム(トライアル) ・研修プログラム ・情報発信 ・機運醸成イベントの開催				目標11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
・スタートアップ・エコシステム共創戦略策定(令和5年度中) ・ワークショップ開催(令和5年9~12月) ・共創推進イベント開催(令和6年1月)				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
※計画額は、今後変更することがあります。					
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		12,222		12,222	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	12,222		12,222	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 12,222千円				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：スマートシティ推進課

事業名称	中事業 次世代デジタル人材育成事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	総務費 総務管理費 情報推進費 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	納税者の視点で次の世代に責任ある財政に・行財政改革	その他	その他		
事業目的				SDGs	
デジタル社会で活躍できる次世代のデジタル人材を育成する。				目標4 	
主な事業内容				目標8 	
市民向けプログラミング体験教室開催、若者向けに情報処理資格取得を推進し、デジタル社会を担う人材育成へとつなげる。				目標9 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
令和5年度:市民向けプログラミング教室開始 令和6年度:ITパスポート資格取得推進、学習デジタルコンテンツ提供				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		1,100		1,100	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	1,100		1,100	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 1,100千円				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：政策創造課

事業名称	中事業 コミュニティバス運行事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 交通対策費 事業 公共交通対策費
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 公共交通	基本事業 バス輸送の確保・維持	
事業目的				SDGs
<p>超高齢社会において、車を利用できない方の買い物や通院、通学、今後運転できなくなる高齢者や増加傾向にある運転免許返納者の市民生活を支える交通環境を整えるために、より身近な移動手段であるバス輸送の維持、確保に取り組む。</p> <p>また、令和3年度市民満足度調査における「重要度は高いが、満足度は低い」という結果を受けて、交通空白地の解消や交通結節点の更なる充実等、地域の実情に応じた運行をすることにより、市民満足度の向上を図る。</p>				<p>目標9</p> 
主な事業内容				<p>目標10</p> 
<p>○コミュニティバス・デマンド乗合タクシーの運行を民間事業者者に委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行日:月曜日～土曜日 ※年末年始(12月29日～1月3日)を除く 160,388千円 ・運賃:コミュニティバス 1乗車100円(未就学児は無料)、デマンド乗合タクシー 1乗車200円 ・路線:市内全域にて8路線運行(長島地区の一部にてデマンド乗合タクシー) ・時刻表印刷 930千円 ・コミュニティバスルート変更に伴うお知らせ配布手数料 67千円 ・公共交通利用促進ネットワーク見える化事業負担金 25千円 <p>○生活路線バスを維持する。 7,788千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線:桑名城南線 				<p>目標11</p> 
事業進捗状況(予定)等				計画年度
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>利用者ニーズが多様化、細分化する中、コミュニティバスの運行サービス水準(本数、時間帯、バス停留所間隔・位置等)を抜本的に見直す必要がある。利便性や満足度を向上させ、持続可能な移動手段を確保するため、デマンド乗合サービス、AI活用型オンデマンドバスの社会実装を含めた新たな公共交通サービスの展開に向け検討を進める。また、令和5年度末頃に、2台のコミュニティバス車両が更新時期を迎えることから、新たに環境に配慮したEVバス2台を導入する。</p>				<p>R6</p> <p>✓</p>
				<p>R7</p> <p>✓</p>
				<p>R8</p> <p>✓</p>
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		169,307	159,571	9,736
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	169,307	159,571	9,736
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：政策創造課




事業名称	中事業 AI活用型オンデマンドバス運行事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 交通対策費 事業 公共交通対策費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 公共交通	基本事業 バス輸送の確保・維持		
事業目的				SDGs	
人口減少や少子高齢化の進展を背景に、地域公共交通は輸送需要の縮小や運転手不足といった慢性的な課題を抱えている。他方、地域公共交通が不足する「交通空白地」は増加の一途を辿っており、年齢的あるいは身体的理由により自家用車を運転することが困難な高齢者に対して持続可能な移動手段を提供することは極めて切迫した課題となっている。こうした中、コミュニティバスに代わる新たな移動手段として、AIを活用した配車やルート検索等の機能を備えたオンデマンドバスの本格運行を実施することで、より利便性の高い移動手段の維持、確保を目指す。				目標9 	
主な事業内容				目標10 	
AI活用型オンデマンドバスの運行を民間事業者へ委託する。 ・運行日 月曜日～土曜日 ※年末年始(12月29日～1月3日)を除く ・運賃 大人(中学生以上) 300円(運転経歴証明書を提示した方は200円) 小児(小学生) 100円 幼児(小学校入学前) 無料 障がい者 100円				目標11 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
令和3年度 コミュニティバス「西部南ルート」運行エリアで運賃無償の実証実験(1か月間) 令和4年度 同エリアにおける運賃有償での実証実験(3か月間) 令和5年度 本格実装を見据えた改善を行い、運賃有償での実証実験 令和6年度 先行地域における本格運行の開始				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		30,000		30,000	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	30,000		30,000	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：地域コミュニティ課

事業 名称	中事業 消防庁舎等再編整備事業費(大山田地区市民センター施設整備費)	予算 区分	款 項 目 大 事 業	総務費 総務管理費 地区市民センター費 消防庁舎等再編整備事業費
----------	---------------------------------------	----------	----------------------------	---

総合計画の 体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	中央集権型から全員参加型市政に	市民と行政のパートナーシップ	市民活動環境の充実

事業目的		SDGs	
消防本部の高台移転に加え、大山田地区市民センター・まちづくり拠点施設との複合施設を建設することで、市民の安全・安心を確保し、さらなる強固な防災体制の確立と市民サービスの向上を図る。		目標11 	
主な事業内容		目標13 	
プロポーザルによって決定した契約事業者と令和6年度中の施設完成を目指し事業を進める。		目標16 	
事業進捗状況(予定)等 <small>※計画額は、今後変更することがあります。</small>		計画年度	
令和4年度 優先交渉権者の決定、基本合意書締結、基本設計、実施設計 令和5年度 立体駐車場建設、大山田地区市民センター・まちづくり拠点施設解体、本体工事施工 令和6年度 本体工事施工、完成 令和7年度 供用開始		R6	✓
		R7	
		R8	

予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	111,625	81,454	30,171	
財 源 内 訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債	89,200	64,300	24,900
	その他			0
	一般財源	22,425	17,154	5,271
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：人権政策課

事業名称	中事業 人権意識調査事業費	予算区分	款 項 目 大	総務費 総務管理費 人権政策費 事業 人権政策推進費	
総合計画の体系	ビジョン 中央集権型から全員参加型市政に	基本計画 人権政策	基本事業 人権が尊重されるまちづくり		
事業目的				SDGs	
さまざまな人権問題に関する市民の意識や変化を把握し、人権施策を推進していくための基礎資料を得ることを目的として実施する。				目標10 10 人や国の不平等をなくそう 	
主な事業内容				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
市民を対象とした人権問題に関する意識調査を実施し、各項目ごとの集計や属性とのクロス集計を行う。調査内容に関して、前回調査等との比較や審議会の意見をいただき分析し、結果を取りまとめ公表する。				目標16 16 平和と公正をすべての人に 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月～5月:事業者選定 令和6年5月:調査票素案作成 令和6年8月:調査票完成 令和6年9月～12月:調査票の発送、回収及び集計 令和7年1月～2月:分析結果取りまとめ 令和7年3月:調査結果の公表 				R6	✓
				R7	
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		3,671		3,671	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	3,671		3,671	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：戸籍・住民登録課

事業名称	中事業 窓口業務最適化事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	総務費 戸籍住民基本台帳費 戸籍住民基本台帳費 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業費						
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業							
	納税者の視点で次の世代に責任ある財政に・行財政改革	その他	その他							
事業目的				SDGs						
<p>・市民の利便性向上と行政サービスの効率化を実現するため、窓口業務を段階的にアウトソーシングする。職員は企画立案業務等に配置し、更なる行政サービスの充実を図る。</p>				<p>目標9</p> 						
主な事業内容				<p>目標11</p> 						
<p>・市本庁舎でライフイベントごとに関連手続きを受付する書かないワンストップ窓口を導入し、総合窓口機能を持たせ、窓口業務の最適化を図る。 ・最適化した窓口サービスにかかる事務処理を効率的・安定的に推進するため、民間事業者へのアウトソーシングを活用する。</p>				<p>目標16</p> 						
事業進捗状況(予定)等				計画年度						
<p>令和5年度:書かないワンストップ窓口の導入 令和6年度:戸籍・住民登録課の窓口業務を段階的にアウトソーシングする。(令和6年度派遣職員5名) リモート窓口の構築:大山田地区市民センターと戸籍・住民登録課をリモート接続し、遠隔地からワンストップ窓口の受付を行う。(テスト稼働) 令和7年度:多度・長島地区市民センターでもリモート窓口でテスト稼働を開始する。 令和8年度:サテライトオフィスのアウトソーシングを開始する。</p>				<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <table border="1"> <tr> <td>R6</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>✓</td> </tr> </table>	R6	✓	R7	✓	R8	✓
R6	✓									
R7	✓									
R8	✓									
予算額(単位:千円)										
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額						
計		21,275		21,275						
財源内訳	国支出金			0						
	県支出金			0						
	地方債			0						
	その他			0						
	一般財源	21,275		21,275						
令和6年度その他財源内訳										

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：総務課・人事課




事業名称	中事業 市長選挙費	予算区分	款 項 目 大	総務費 選挙費 市長選挙費 事業 市長選挙費
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	その他	その他	その他	
事業目的				SDGs
公職選挙法に基づき、桑名市長選挙が公平・公正に行われるよう選挙の適正な管理執行に努めるとともに、選挙の重要性を啓発し、投票率の向上を図る。				目標11 
主な事業内容				目標16 
<p>○任期満了日 令和6年12月18日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理執行事務(選挙人名簿抄本調製、立会人等選任、事務従事者配置、選挙公営実施、入場券作成・発送) ・当日投開票事務(投開票所設置、投票所運営、開票作業) ・不在者投票事務(不在者投票所設置、請求受付、交付・投票管理、指定病院等への説明会開催) ・期日前投票事務(期日前投票所設置、投票システム準備) ・ポスター掲示場設置(設置箇所の調査、道路等使用・占用許可申請) ・選挙啓発 ・三重県選挙管理委員会との連絡調整 				—
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度
<p>前回投票日 令和2年11月29日</p> <p>当日有権者数 114,009人 投票者数 51,798人 投票率 45.43% 立候補者数 3人</p>				R6 ✓
				R7
				R8
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		55,078		55,078
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	55,078		55,078
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 子ども医療費	予算区分	款 民生費 項 社会福祉費 目 社会福祉総務費 大 事業 福祉医療費助成費
------	---------------	------	--

総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	子どもを3人育てられるまち	子ども・子育て支援	安心して子どもを産み育てられる環境の整備

事業目的		SDGs	
<p>保健の向上と福祉の増進に寄与するため、子どもの医療費の自己負担相当額を助成する。人口減少対策パッケージの一環として、子育て家庭等若い世代の流入・定着を促し、すべての子育て家庭が安心して子育てができる環境を整備するため、保護者の所得制限なしで、18歳年度末までのすべての子どもを対象者としている。なお、いずれにおいても現物給付とする。</p>		<p>目標3</p> 	
主な事業内容		<p>目標10</p> 	
<p>子どもが医療機関で受診した際に、窓口で支払う自己負担相当額を助成する。</p>		<p>目標11</p> 	
事業進捗状況(予定)等		計画年度	
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月 対象者を全ての中学生まで拡大(所得制限あり) ・令和5年4月 所得制限の撤廃 ・令和5年9月 対象者と現物給付の範囲を18歳年度末まで拡大 		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓




予算額(単位:千円)			
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額
計	564,530	503,949	60,581
財源内訳	国支出金		0
	県支出金	177,429	▲ 4,801
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	387,101	321,719
令和6年度その他財源内訳			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 放課後児童対策拡充事業費	予算区分	款 民生費 項 児童福祉費 目 児童福祉総務費 大 事業 放課後児童対策事業費
------	---------------------	------	--

総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	こどもを3人育てられるまち	子ども・子育て支援	子どもの安全な居場所づくりの推進

事業目的		SDGs	
放課後児童健全育成事業を円滑に行うべく、待機児童対策や放課後支援員の人材確保のため、委託先の学童保育所に対し家賃補助や放課後児童指導員等に対する処遇改善補助を行う。		目標4 	
主な事業内容		目標8 	
<p>①学童保育に通う児童増加のため、学童保育所を1支援増 ○補助率 国1/3 県1/3 市1/3</p> <p>②学童保育所における待機児童が発生しないよう、場所確保のために委託先の学童保育事業所プレハブを借りて発生した賃借料について3支援分を補助(1支援上限960千円) ○賃借料補助 2支援:国1/3 県1/3 市1/3、1支援:市単独補助</p> <p>③放課後支援員等の人材確保のため、18時半以降開所している学童保育所の放課後児童支援員等に対して行った処遇改善に対し補助(1支援上限1,678千円) ○23支援:国1/3 県1/3 市1/3</p> <p>④放課後支援員の人材確保のため、放課後児童支援員の経験等に応じて行った処遇改善に対し補助(1支援あたり500千円) ○20支援:国1/3 県1/3 市1/3</p>		目標11 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。		計画年度	
令和6年4月～ ・上記①、②については、学童保育事業者からの提出資料等をもとに委託金支払い ・上記③、④については、学童保育事業者への周知、事業者からの提出資料等をもとに委託金支払い		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓

予算額(単位:千円)			
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額
計	56,783		56,783
財源内訳	国支出金	18,573	18,573
	県支出金	18,573	18,573
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	19,637	
令和6年度その他財源内訳			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 待機児童対策事業費補助金	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 私立保育園運営費補助金	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前の教育・保育の充実	
事業目的			SDGs	
待機児童対策として、私立保育園の低年齢児保育等に事業補助を行い、低年齢児の受け入れを促す。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標10 人や国の不平等をなくそう 	
補助事業名 ①低年齢児保育量拡大補助金 ②障害児加配保育士等人件費補助金 ③アレルギー除去食対応補助金			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
補助内容 ①0歳児、1歳児を預かる保育士の人件費補助等 ②障害児を保育するための人件費補助 ③市が認定したアレルギー児に対応するための人件費補助				
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
当該補助金により、保育需要の高い0歳児、1歳児の受け入れ及び障害児の受け入れを促し、待機児童の抑制につながっている。			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		139,328	128,068	11,260
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	20,000	20,000	0
	一般財源	119,328	108,068	11,260
令和6年度その他財源内訳	子ども応援基金繰入金 20,000千円			




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 就学前教育・保育施設整備事業費	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 民間社会福祉施設等整備助成事業費
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前教育・保育の充実
事業目的			SDGs
待機児童対策として、私立保育園の改修事業に対し、こども家庭庁の補助メニューである就学前教育・保育施設整備交付金事業に沿って補助事業を行う。			目標4 質の高い教育をみんなに 
主な事業内容			目標8 働きがいも経済成長も 
<p>既存保育園及び認定こども園の建替えを行う。 こども家庭庁の補助メニューである就学前教育・保育施設整備交付金事業及び次世代育成支援施設整備交付金事業に沿って補助事業を行う。事業により待機児童を出さない保育環境を整備すると共に、老朽化している保育園及び子育て支援センターの改修を補助し子どもたちにとって安全・安心な保育環境を確保する。</p> <p>【負担割合】保育部分：国2／3・市1／12・事業者1／4 教育部分・子育て支援センター部分：国1／2・市1／4・事業者1／4</p> <p>○補助対象者 ・社会福祉法人 アパティア福祉会 ・社会福祉法人 耕逸山児童福祉協会</p>			目標11 住み続けられるまちづくりを 
事業進捗状況(予定)等			計画年度
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>【スケジュール】 アパティア福祉会 令和5年4月 補助申請 令和6年3月 新園舎完成予定 令和6年4月 開園予定 令和6年6月 既存保育園解体予定</p> <p>耕逸山児童福祉協会 令和5年8月 補助申請 令和6年12月 新園舎完成予定 令和7年4月 開園予定</p>			R6 R7 R8
予算額(単位:千円)			
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額
計	226,600		226,600
財源内訳	国支出金	190,760	190,760
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	35,840	
令和6年度その他財源内訳			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども総合センター

事業名称	中事業 民間の力を活用した児童相談体制強化事業費	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 SDGs推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 子育て家庭への支援サービスの充実	
事業目的			SDGs	
年々増加している児童虐待の通告・相談及び障害児やその家族の状況など、多様化するニーズにきめ細かく対応するため、児童相談業務に民間の力を活用し、相談体制等を強化することにより、児童虐待の未然防止及び障害福祉サービスの充実を図る。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標10 人や国の不平等をなくそう 	
【子ども総合センターにおける相談支援業務の人材派遣】 ○児童養護施設と連携する業務 ・子どもの虐待・防止等の相談、里親開拓、支援にかかる業務、子どもの居場所づくり等 ○児童発達支援センターと連携する業務 ・子どもの発達相談、医療的ケア児の支援、学校や児童発達支援センター等との調整等 【発達検査業務の児童発達支援センターへの一部委託】 子ども発達・小児在宅支援室が行っている発達検査業務の一部を児童発達支援センターへ委託し、検査希望の保護者に対し、迅速に検査できる体制を構築すると共に情報共有を図ることで両機関が協働して支援にあたるなど、支援体制の強化を図る。			目標16 平和と公正をすべての人に 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
・令和6年4月:契約締結 ・令和6年5月:事業開始			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		7,230		7,230
財源内訳	国支出金	2,602		2,602
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	2,314		2,314
	一般財源	2,314		2,314
令和6年度その他財源内訳	子ども応援基金繰入金 2,314千円			


令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属： 子ども未来課

事業名称	中事業 選べる桑名子育てリフレッシュ事業費	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 子育て家庭への支援サービスの充実	
事業目的			SDGs	
【人口減少対策フェーズ2 子育て家庭の定着環境整備】 市と民間事業者が協力のもと、子育て世帯が選ぶことのできるリフレッシュメニューを提供する。子育て世代に対する桑名のプロモーション事業としても実施し、子育て世代のウェルビーイングを高め、定着環境整備を図るとともに子育てを応援する機運を醸成する啓発も行う。また、民間事業者と連携を図ることで、子どもの誕生を喜び、希望を持って子育てが出来る環境を地域全体に広げる。			目標3 	
主な事業内容			目標11 	
市の子育て支援事業と民間事業者のプランを融合することで、「食と心と身体の健康」をテーマとした、「自分時間」を満喫できるメニューを市内の民間事業者から募集し、日頃、子育てに時間を費やし、自分時間を作ることが難しい1歳未満児の子育て家庭のパパ・ママに加えて、子育ての負担や悩みが増加する3歳児未満の保護者も対象に加えて、選べるプレミアムなりフレッシュメニューを提供し、更なる子育て支援の拡充を図る。 ◎市の事業例 一時預かりサービス等 × ◎民間提案例 ヨガと温泉とランチ、マッサージとカフェ、美容院等			—	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和5年8月 事業開始 令和6年4月 事業拡大			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	59,586	13,946	45,640	
財源内訳	国支出金		525	▲ 525
	県支出金	18,000		18,000
	地方債			0
	その他	22,070	6,400	15,670
	一般財源	19,516	7,021	12,495
令和6年度その他財源内訳	子ども応援基金繰入金 20,000千円、公立保育所一時保育負担金 2,070千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課




事業名称	中事業 保育士等人材確保推進事業費	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 保育現場充実事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前の教育・保育の充実	
事業目的			SDGs	
保育士等有資格者や保育士等を目指す方が、円滑に保育現場に就職できるような支援等を行うことにより、就学前施設への就職を促し、適切な保育の実施及び待機児童対策のために必要な保育士等を確保することを目的とする。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標8 働きがいも経済成長も 	
①《継続》修学資金貸付等：保育士等を目指す方への修学資金貸付等を行う。 ②《新規》住宅等就職応援一時金支給：保育所等に就職する新規保育士及び潜在保育士等を対象に、就職や転入のための準備に必要な費用を補助する。（上限：市内10万円、転入25万円） ③《新規》保育士等紹介キャンペーンの実施：新規及び潜在保育士を対象に、紹介により保育士に登録すると、紹介及び登録者共にキャッシュバックを実施する。 ④《新規》保育現場等PR事業：保育の仕事や各種制度をPRするためパンフレット等を作成し、高校生等に保育士の魅力を発信する。またSNSを活用し公立、私立の保育現場等の様子を広くPRする。 ⑤民間事業者との連携協定事業：「保育現場充実パッケージ」を県内外に広く周知を図るため民間事業者と連携・協力に関する協定を締結し、情報発信を行う。			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況（予定）等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
・令和6年4月～ 事業開始（新規事業においては、準備を経て順次開始）			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額（単位：千円）				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		64,565		64,565
財源内訳	国支出金	5,851		5,851
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	14,000		14,000
	一般財源	44,714		44,714
令和6年度その他財源内訳	子ども応援基金繰入金 14,000千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 保育士等就労継続応援事業費	予算区分	款 民生費 項 児童福祉費 目 児童福祉総務費 大 事業 保育現場充実事業費
------	----------------------	------	---

総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	こどもを3人育てられるまち	子ども・子育て支援	就学前の教育・保育の充実

事業目的		SDGs	
保育所等の保育定員を確保し、待機児童の発生を抑制することや円滑な保育運営のため、必要な保育士等の人材の確保及び定着を目的とする。		目標4  質の高い教育をみんなに	
主な事業内容		目標8  働きがいも経済成長も	
私立の保育所等で就労している保育士等に対して、就労を継続することに対して奨励金を支給することにより、保育現場で働く保育士等を応援するとともに、離職防止に繋げる。 桑名市の私立の認可保育園等で継続して就労している方に対して、3年以上4年目を迎える方、5年以上6年目を迎える方、7年以上8年目を迎える方、10年以上11年目を迎える方に対してそれぞれ10万円、15年以上16年目を迎える方に対してそれぞれ20万円を支給する。		目標11  住み続けられるまちづくりを	
事業進捗状況(予定)等		計画年度	
令和6年4月 各私立保育園等から、対象者の報告及び、支給準備 令和6年5月 各私立保育園等へ補助開始		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓

予算額(単位:千円)			
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額
計	15,000		15,000
財源内訳	国支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	15,000	
令和6年度その他財源内訳			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 手厚い保育士配置応援事業費	予算区分	款 民生費 項 児童福祉費 目 児童福祉総務費 大 事業 保育現場充実事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前の教育・保育の充実	
事業目的			SDGs	
市内の私立の就学前施設で、保育士配置基準を緩和させる必要があるクラスや保育士の働き方改革の一環としてノンコンタクトタイムや休暇取得の促進を図ることを目的に、園独自に自由な配置を出来る保育士を新たに採用した園に対して、その人件費の補助を行うことにより、就学前施設全体の保育環境の改善を図る。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標8 働きがいも経済成長も 	
【補助内容】 ◎市内の私立の就学前施設に対して、本来の配置基準を超えて、園独自に手厚い配置をするために保育士を採用した場合、その人件費を、1園につき上限4,000千円まで助成する。 ①常勤保育士の場合 1園あたり4,000千円×15園＝60,000千円 ②非常勤保育士の場合 1園あたり2,000千円×5園＝10,000千円			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
・令和6年4月～ 事業開始			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		70,000		70,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	35,000		35,000
	一般財源	35,000		35,000
令和6年度その他財源内訳	子ども応援基金繰入金 35,000千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 おむつの回収とサブスクリプション導入事業費	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 保育現場充実事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前の教育・保育の充実	
事業目的			SDGs	
<p>現在、使用済み紙おむつについては一部の私立保育園等と公立保育所では保護者の持ち帰りとなっており、保育施設での処分を望む声も多く、また、保育士も園児ごとに使用済み紙おむつの分別をしなければならないことから、保護者、保育士ともに大きな負担となっている。よって、市内の就学前施設において使用済み紙おむつの回収を実施するとともに、併せて、おむつのサブスクリプション(定額制)の導入も可能な保育所(園)より開始する。</p>			目標4  質の高い教育をみんなに	
主な事業内容			目標8	
<p>公立の全保育所で、使用済み紙おむつの処分とサブスクリプションの導入を進めるとともに、市内の私立保育園等においても処分費の一部を市独自で補助する。</p> <p>○公立保育所：①処分費1,318千円（桑名地区5園及び多度保育所分：1,120千円、長島中部保育所分：198千円） ②ゴミ箱購入費 7園分×170千円=1,190千円</p> <p>○私立保育園等：①使用済み紙おむつ処分費(事業系のゴミの内、紙おむつ相当分を10千円を上限に補助)22園×10千円×12月=2,640千円 ②使用済み紙おむつの保管用ゴミ箱の購入等の費用(国の補助メニューに沿って補助)(補助基準額：170千円、補助割合：国1/2、県・市1/4、事業者1/4)22園×127.5千円=2,805千円</p>			目標11  住み続けられるまちづくりを	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
(1)公立保育所 ①令和6年6月より開始 (2)私立保育園等 ①既に園での処分を行っている園⇒令和6年4月以降、順次、申請により補助金交付 ②年度内に開始する園⇒開始月以降、順次、申請により補助金交付			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	7,953		7,953	
財源内訳	国支出金	2,465	2,465	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	5,488	5,488	
令和6年度その他財源内訳				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 全員参加型保育環境づくり事業費	予算区分	款 民生費 項 児童福祉費 目 児童福祉総務費 大 事業 保育現場充実事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前の教育・保育の充実	
事業目的			SDGs	
<p>私立保育士のアンケート結果や市長と保育士との座談会の中で、処遇改善や配置基準の見直しのほか、研修の機会確保や他園で勤める保育士との交流を望む声が聞かれた。それを踏まえて、保育士交流・ワークショップの開催を企画するとともに、民間事業者の専門性等を活用して、巡回相談・発達支援等を実施する。</p>			<p>目標4 質の高い教育をみんなに</p> 	
主な事業内容			目標8	
<p>①《拡充》保育士等の研修機会確保と交流促進 市内の公立・私立の保育士等を対象とした交流・ワークショップを開催し、現状の課題や理想とする保育環境等について共に語り合う機会をつくる。 ②《新規》民間事業者と連携した巡回相談・発達支援 民間事業者から職員派遣を受け、発達支援として、また保育の質の確保・向上、保育士等にとって働き甲斐のある環境整備を図るため、巡回支援等を実施する。 ③《新規》テーマごとの意見交換会実施：言語聴覚士や看護師などとの意見交換・相談の場を設け、より良い保育環境の整備を図る。 ④《新規》保育士等専用ダイヤルの設置：子どもとの関わりに不安を感じる保育士等に対する相談先として保育士等専用ダイヤルを設置し、細やかなケアを図る。</p>			<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>①保育士等の研修機会確保と交流促進：年2回開催 ②民間事業者と連携した巡回相談・発達支援：委託契約締結後、巡回支援等を実施 ③テーマごとの意見交換会実施：随時開催 ④保育士等専用ダイヤルの設置：体制が整い次第、随時対応</p>			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位：千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	6,365		6,365	
財源内訳	国支出金	2,899		2,899
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	3,466		3,466
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課




事業名称	中事業 第三者評価促進事業費	予算区分	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費 大事業 保育現場充実事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 子ども・子育て支援	基本事業 就学前の教育・保育の充実	
事業目的			SDGs	
公正・中立な第三者機関が専門的かつ客観的な立場から、保育園の運営体制や保育内容の評価する第三者評価を促進するため、公立だけではなく、私立保育園等においても国の施設型給付費の特定加算額を超えた費用を市独自で助成し、不適切保育の未然防止を含む運営体制等の点検の機会の確保を図る。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標8 働きがいも経済成長も 	
三重県が「みえ福祉第三者評価機関認証要綱」及び「みえ福祉第三者評価機関認証実施要領」により認証を決定したみえ福祉第三者評価機関による受審を基本とする。 【公立保育所】全7園 4園 × 300千円 = 1,200千円 ※年度ごとに3園または4園ずつの受審を想定 【私立保育園等】全22園 特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準による施設型給付費の特定加算部分『第三者評価受審加算』を受けることのできる園に対して、150千円を上限に補助する。 11園 × 150千円 = 1,650千円 ※年度ごとの補助対象を11園までとする。 (第三者評価に係る費用) - (特定加算(上限150千円)) = (補助対象額)			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 公立保育所 4園 私立保育園等 11園 ・令和7年度 公立保育所 3園 私立保育園等 11園 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	2,850		2,850	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	2,850		2,850
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども未来課

事業名称	中事業 桑名市版子ども応援手当(児童手当拡大対応)	予算区分	民生費 児童福祉費 児童措置費 大事業 人口減少対策事業費
------	------------------------------	------	--



総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	こどもを3人育てられるまち	子ども・子育て支援	安心して子どもを産み育てられる環境の整備

事業目的	SDGs	
児童手当・特例給付を一定の所得を超えていることにより受給できない方及び児童手当の対象児童ではない中学校卒業後から18歳年度末到達までの児童の保護者等に支給することで子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	目標4 	
主な事業内容	目標10 	
①児童手当法施行令の一部改正により児童手当(特例給付を含む)を受給できなくなった世帯に対し、市独自に対象児童1人当たり月額5,000円の給付を行う。 ②高校生相当(中学校卒業後～18歳年度末)の児童を養育している世帯に対し、市独自に対象児童1人当たり月額5,000円の給付を行う。	目標11 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。	計画年度	
令和4年度～ システム構築及び制度設計 令和5年6月より対象(10月以降支払開始) 令和6年12月支払い分からは児童手当へ移行予定	R6	✓
	R7	
	R8	

予算額(単位:千円)			
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額
計	195,550	216,608	▲ 21,058
財源内訳	国支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	195,550	216,608
令和6年度その他財源内訳			




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：保健医療課

事業名称	中事業 病院事業運営費負担金	予算区分	款 衛生費 項 保健衛生費 目 保健衛生総務費 大事業（地独）桑名市総合医療センター経費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 地域医療・健康づくり	基本事業 救急医療体制の整備および充実	
事業目的			SDGs	
<p>地方独立行政法人である桑名市総合医療センターが実施する高度医療、救急医療、小児医療等の病院運営経費の一部について、設立団体である市が負担することにより、桑名市総合医療センターの経営の適正化を図り、市民への医療提供体制の向上に繋げる。</p>			<p>目標3</p> 	
主な事業内容			目標11	
<p>地方独立行政法人法第85条に基づき、桑名市総合医療センターの事業経費のうち、性質上、経営に伴う収入を充てることが適当でない経費(政策的医療にあたる経費等)に対して、その一部を設立団体である市が負担する。</p>			<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>桑名市総合医療センターは、市が示した中期目標に基づき、中期計画、年度計画を作成し、効率的な経営基盤の確立をめざすとともに、地域医療の確保と充実に取り組んでいる。また新型コロナウイルス感染症の対応においても感染症患者の受入れや医療提供を行い、地域において主導的な役割を果たしてきた。設立団体が適切な運営費負担金を支出することにより、効果的な病院運営の推進を図る。</p>			<p>R6</p> <p>✓</p>	
			<p>R7</p> <p>✓</p>	
			<p>R8</p> <p>✓</p>	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		1,100,141	706,121	394,020
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	1,100,141	706,121	394,020
令和6年度その他財源内訳				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：保健医療課

事業名称	中事業 がんとの共生推進事業費	予算区分	款 衛生費 項 保健衛生費 目 保健センター費 大 健康増進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 地域医療・健康づくり	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
<p>がん患者の精神的・経済的負担を軽減するとともに療養生活の質の向上を図り、就労継続等社会参加を支援する。 また、医学的知見に基づき回復の見込みがない状態の若年世代のがん患者が、住み慣れた自宅で療養生活を送ることができるように、訪問介護や福祉用具等の利用に必要な費用の一部助成を行う。</p>			<p>目標3 3 すべての人に健康と福祉を</p> 	
主な事業内容			目標11	
<p>【1】ウィッグ等購入費助成事業 対象経費：ウィッグ等の購入費用 助成額：上限3万円※県の補助は1回限り。市の助成は交付決定のあった年度の翌年度は申請不可</p>			<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	
<p>【2】若年がん患者在宅ターミナルケア支援事業 助成対象者：40歳未満のがん患者で、医師が医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断し、在宅生活の支援及び介護が必要な人 助成額：①訪問介護・入浴及び福祉用具貸与：9万円／月、補助率9／10 ②福祉用具購入：10万円／年、補助率9／10</p>			<p>目標16 16 平和と公正をすべての人に</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>・令和6年4月～ 申請受付開始(LoGoフォーム、窓口、郵送) ・令和6年5月～ 助成金の振込</p>			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		5,426		5,426
財源内訳	国支出金			0
	県支出金	1,464		1,464
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	3,962		3,962
令和6年度その他財源内訳				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども総合センター

事業名称	中事業 妊婦歯科健康診査事業費	予算区分	衛生費 保健衛生費 保健センター費 大事業 母子保健衛生事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 地域医療・健康づくり	基本事業 母子保健の推進	
事業目的			SDGs	
妊娠中はホルモンバランスの変化から、歯ぐきの炎症が起こりやすく進行しやすいといわれており、歯周病の原因菌は低体重児出産や早産へのリスクを高める等、赤ちゃんへも影響を及ぼすおそれがあることから、妊婦の歯科健康診査を推進するため、その費用を助成する。			目標3 3 すべての人に健康と福祉を 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
<ul style="list-style-type: none"> 対象者 令和6年4月1日以降に母子健康手帳を交付し、妊婦歯科検診受診を希望する妊婦(約1,000人) 実施場所 桑名市内実施医療機関 助成回数、助成額 妊娠期間中に1回分の健診費用全額を助成 			目標16 16 平和と公正をすべての人に 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年5月 助成対象者への通知及び広報による周知 令和6年6月 歯科医師会委託契約、健診費用助成開始 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		3,788		3,788
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	1,894		1,894
	一般財源	1,894		1,894
令和6年度その他財源内訳	子ども応援基金繰入金 1,894千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 竹資源循環創出推進事業費	予算区分	款 項 目 大 事業	農林水産業費 農林水産業費 農林水産業振興費 SDGs推進事業費
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	桑名をまちごとブランドに	農林業	桑名ブランドの推進	
事業目的				SDGs
<p>市内の放置竹林の整備を進めることで、タケノコの生産量を増やし、同時に整備のために伐採した竹そのものを資源に変えるべく新たな循環システムを構築し、一次産業者の所得向上と新たな担い手の創出を行う。 経済活動の促進のみならず、防災、自然環境保護、獣害対策、担い手育成等に繋げることで、市民の豊かな生活に寄与する。 また、産官学等で協力して事業を展開することで、SDGsの推進に寄与する。</p>				<p>目標9 9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 
主な事業内容				<p>目標11 11 住み続けられるまちづくりを</p> 
<p>①竹林整備を支援する。(市内放置竹林の整備活動をする団体へ支援) ②桑名竹取物語事業化協議会の運営補助をする。協議会において事業の検討と決定をし、具体的な取り組みを実施する。 ・竹資源の生産の支援(竹・タケノコの収集を促進) ・新製品研究開発の支援(三重大学協力のもと竹資源の新たな製品を開発する。) ・新製品のPR・販路開拓の支援 ③桑名工業高校での課題研究授業や市内小学校に対する環境教育活動を担うNPO法人桑竹会に対し支援を行う。 ※一般財源のうち、6,500千円は森林環境譲与税を充当</p>				<p>目標15 15 陸の豊かさも守ろう</p> 
事業進捗状況(予定)等				計画年度
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>・市内の放置竹林を整備する団体への活動費の補助を実施 令和5年度は委託事業を実施してきたが、より活動の自立を促すため、令和6年度より補助事業を実施する。 ・桑名竹取物語事業化協議会の活動を支援 民間主導で設立された桑名竹取物語事業化協議会により、令和3年度から具体的な取組が始まっている。</p>				<p>R6</p> <p>✓</p>
				<p>R7</p> <p>✓</p>
				<p>R8</p> <p>✓</p>
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		13,406	15,787	▲ 2,381
財源内訳	国支出金			0
	県支出金	6,731		6,731
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	6,675	15,787	▲ 9,112
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課




事業名称	中事業 山林整備事業費	予算区分	款 農林水産業費 項 農林水産業費 目 農林水産業振興費 大事業 山林管理費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 農林業	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
平成31年に施行された森林経営管理法を踏まえ、パリ協定の枠組みの下における温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止等を図るための森林整備を実施する。			目標6 	
主な事業内容			目標13 	
整備対象森林(スギ・ヒノキの人工林)所有者を対象に整備に係る意向調査を実施し、それを基に整備計画を策定し、整備を行う。 ※一般財源のうち、15,848千円は森林環境譲与税を充当			目標15 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月 レーザー測量を実施 令和6年4月 森林所有者への意向調査に向けた林地台帳システム更新を実施 令和6年5～7月 森林整備に向けた森林境界明確化を実施(令和6年度整備分) 令和6年5～10月 森林所有者への意向調査を実施(令和7年度整備分) 令和6年10月～令和7年3月 森林整備の実施(令和6年度整備分) 令和6年11月～令和7年3月 意向調査を基に整備計画を策定(令和7年度整備分) 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		51,402	31,207	20,195
財源内訳	国支出金			0
	県支出金		13,531	▲ 13,531
	地方債			0
	その他	34,129	17,676	16,453
	一般財源	17,273		17,273
令和6年度その他財源内訳	森林環境譲与税基金繰入金 34,129千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 土地改良事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	農林水産業費 農林水産業費 農地総務費 市単事業費
------	----------------	------	----------------------------	------------------------------------




総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	桑名をまちごとブランドに	農林業	農業生産基盤の強化および整備

事業目的		SDGs	
安定的な農業経営の持続のため農業基盤を保全・整備する。		目標2 	
主な事業内容		目標9 	
用排水路・農道等の各種農業用施設を対象に、緊急対応が必要とされる施設や、各地区より要望があった施設について、現地調査を実施し、更新・改修等の方針を検討した上で、安全に、また効果的に事業を実施する。 ・用排水路等維持改修工事 ・農道等維持改修工事 ・揚排水施設改修工事		目標15 	
事業進捗状況(予定)等		計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・各地区要望を基に現地確認を行い優先順位をつけ事業を推進する。 ・農道坂井7号線農道改良工事(継続) ・地元農家主導の事業をサポートする。 		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓

予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	24,000	20,000	4,000	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他	2,000	2,000	0
	一般財源	22,000	18,000	4,000
令和6年度その他財源内訳	ふるさと・水と土保全基金繰入金 2,000千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 土地改良施設維持管理適正化事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	農林水産業費 農林水産業費 農地総務費 土地改良施設維持管理適正化事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	農林業	農業生産基盤の強化および整備		
事業目的				SDGs	
土地改良施設(頭首工、ポンプ場、樋門、溜池、水路等)の整備補修により、機能低下を回復し適正な維持管理を図る。				目標2 	
主な事業内容				目標9 	
令和6年度工事箇所 ①桑名地区 播磨揚水機場、桑深排水機場、城南排水機場、東汰上排水路、蛸塚ゲート ②多度町(地区) 大鳥居排水機場 ③長島町(地区) 第2長島排水機場 ※事業負担割合:(通常)国30%、県30%、市40%、(防災減災)国50%、県20%、市30% 各土地改良区が実施する適正化事業に対する負担金				目標15 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
工事箇所 令和7年度 戸津排水機場、城南排水機場、笹尾谷揚水機場 令和8年度 大鳥居排水機場、肱江排水機場、集合農地揚水機場				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		166,078	107,698	58,380	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	107,500	69,100	38,400	
	一般財源	58,578	38,598	19,980	
令和6年度その他財源内訳	土地改良施設維持管理適正化事業交付金 107,500千円				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 湛水防除事業費	予算区分	款 項 目 大 事業	農林水産業費 農林水産業費 農地総務費 国土強靱化推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	農林業	農業生産基盤の強化および整備		
事業目的				SDGs	
農作物や農業用施設、一般家庭、公共・公益施設等を湛水被害から未然に防止するため排水機場の新設又は改修等を行う。				目標2 	
主な事業内容				目標9 	
三重県が主体で行う県営事業(湛水防除事業) ・下深谷地区(下深谷排水機場) ・福豊地区(福豊排水機場) ・野代地区(野代排水機場) ・松蔭地区(松蔭東排水機場) ・七取地区(七取排水機場) ・稗田地区(排水ゲート・排水路) (国55%、県35%、市10%)				目標15 	
事業進捗状況(予定)等 <small>※計画額は、今後変更することがあります。</small>				計画年度	
県営事業 令和7年度 下深谷地区・福豊地区・野代地区・松蔭地区・七取地区・稗田地区:更新工事 千倉地区:実施計画 令和8年度 下深谷地区・福豊地区・野代地区・松蔭地区・七取地区・稗田地区・千倉地区: :更新工事				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		38,000	118,313	▲ 80,313	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金		13,000	▲ 13,000	
	地方債	34,000	99,900	▲ 65,900	
	その他			0	
	一般財源	4,000	5,413	▲ 1,413	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 ため池等整備事業費	予算区分	款 項 目 大 事業	農林水産業費 農林水産業費 農地総務費 国土強靱化推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	農林業	農業生産基盤の強化および整備		
事業目的				SDGs	
農業用ため池の決壊・漏水による、農作物や農業用施設、一般家庭、公共・公益施設等の洪水被害を未然に防止するため改修を行う。				目標2 	
主な事業内容				目標9 	
①三重県が主体で行う事業(ため池等整備事業) 事業箇所:馬の頭新ため池、馬の頭ため池、目細ため池 事業負担割合:国55%、県35%、市10% ②桑名市が主体で行う事業 事業箇所:アイリスパーク調整池土砂撤去				目標15 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
※計画額は、今後変更することがあります。 ため池改修事業計画書作成 ・令和7年度 目細ため池(県営事業着手) ・令和8年度 駒ヶ谷ため池・口ため池・中ため池・奥ため池(県営事業着手)				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		99,000	13,170	85,830	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金		12,000	▲ 12,000	
	地方債	97,700	800	96,900	
	その他			0	
	一般財源	1,300	370	930	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：企業誘致課

事業名称	中事業 企業誘致推進事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 商工業振興費 大 事業 商工業振興事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 工業	基本事業 企業誘致の推進	
事業目的			SDGs	
<p>企業誘致を推進することにより市税収入の増加が図られ、確固たる財政基盤の確立につながる。加えて、人口の流入により生産年齢人口の増加や定住人口拡大、就業機会の創出等、多岐にわたる効果が期待される。</p> <p>地理的な優位性を高いレベルで有している本市の企業誘致をさらに推し進めるため、現在の立地奨励金・定住促進奨励金を有効活用しつつ、さらなる戦略的誘致活動を展開する。</p>			<p>目標8</p> 	
主な事業内容			目標9	
<ul style="list-style-type: none"> 立地奨励金 立地や設備投資を行う事業者に対し、当該固定資産税額に対して、補助金交付 定住促進奨励金 市内在住者を新規雇用した場合や、投資に伴い従業員が市内に転入する場合に補助金交付 海外企業誘致活動 海外企業誘致に向けたトップセールス等に係る各種経費 翻訳、会議通訳 海外企業誘致をスムーズに行うための翻訳および通訳に係る各種経費 国内企業誘致活動 半導体企業誘致に関する先進地視察、セミナーブース出店 			<p>目標11</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>企業誘致活動による成果(企業立地に関する基本協定締結実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度: 7件 総投資額: 258億円 固定資産税収入概算見込額(年): 3億6,120万円 令和4年度: 2件 総投資額: 23億7,000万円 固定資産税収入概算見込額(年): 3,318万円 令和5年度(12月現在): 3件 総投資額: 28億円 固定資産税収入概算見込額(年): 3,920万円 <p>令和5年10月から市長直轄組織に企業誘致課が新設され、組織体制が強化された。そのことにより、庁内外の連携がスムーズに行われることになり、積極的な営業活動とワンストップでの立地支援が可能となった。今後はグローバルな視点で、さらなる積極的な誘致活動を展開する。</p>			<p>R6</p> <p>✓</p>	
			<p>R7</p> <p>✓</p>	
			<p>R8</p> <p>✓</p>	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		45,474		45,474
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	45,474		45,474
	一般財源			0
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 45,474千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：商工課

事業名称	中事業 人材確保支援事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 商工業振興費 大 商工業振興事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 その他	基本事業 その他	
事業目的			SDGs	
<p>持続可能な企業活動を推進するためには、市内への進出企業だけでなく、既存企業も含めて人材確保は大きな課題である。 市内中小企業に就職した新卒・転職者で市内に住所を有する者を雇用する企業を支援するため、市内企業の人材確保を後押しする桑名商工会議所の事業を補助する。</p>			<p>目標8 働きがいも経済成長も</p> 	
主な事業内容			<p>目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	
<p>市内中小企業に就職し、市内に住所を有する39歳以下の者を新たに雇用した事業所に対して補助金を交付する。 事業費：25,000千円 補助額：10万円／人 交付方法：市から桑名商工会議所に補助金を交付する。事業所が先に対象従業員に「引越補助金」・「新生活祝金」を支給し、実績に応じて桑名商工会議所から事業所に補助金を交付する。</p>			<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4～5月 市内企業に制度の周知 ・令和6年5～12月 交付申請期間 ・交付申請を受け、随時補助金を交付 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		25,000		25,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	25,000		25,000
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 桑名水郷花火大会開催事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 観光費 大 事業 ブランド推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 プロモーション活動	基本事業 観光事業の魅力向上	
事業目的			SDGs	
昨今の社会情勢の影響で、花火大会の会場設営経費や警備費用が高騰している中で、安全・安心に花火大会を開催する。			目標8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
花火大会開催事業費については、市から桑名市観光協会に事業委託しており、会場設営費や警備費、大会運営費などに支出している。			目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等 <small>※計画額は、今後変更することがあります。</small>			計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和2、3年 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で中止 令和4年7月 コロナ禍のイベント開催基準により、5,000人に制限して開催 令和5年7月 制限のない桑名水郷花火大会の開催 令和6年4～5月 桑名市観光協会総会にて開催日等を決定(予定) 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		10,000	19,200	▲ 9,200
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	10,000	19,200	▲ 9,200
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 観光魅力創出事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 観光費 大業 観光振興事業費
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 プロモーション活動	基本事業 観光事業の魅力向上
事業目的			SDGs
桑名市観光協会と(株)JTBの3者で連携し、観光資源の磨き上げや広域での交流の推進等、戦略的施策を実施していく。			目標8 働きがいも経済成長も 
主な事業内容			目標11 住み続けられるまちづくりを 
<JTBとの連携> ・桑名市観光協会事務局長として、JTBの人材を起用する。 ・JTBと協議を重ね、市内にある観光資源を磨き上げる。 <魅力的なコンテンツの販路拡大> ・令和4年度で磨き上げを実施した観光コンテンツのプロモーションを令和5年度から「桑名プレミアム体験」として販売、引き続き販促活動を行う。 <その他事業> ・ポケモンのマンホール(ポケふた)の設置			目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 
事業進捗状況(予定)等			計画年度
・令和4年度 桑名市観光協会事務局長就任(JTBから受入れ) JTBと連携を行いつつ、観光資源の磨き上げ、ツアー造成及び発信(テストツアーの実施を含む) ・令和5年度 観光資源の磨き上げ、桑名ならではの付加価値の高い体験プログラムを造成「桑名プレミアム体験」として販売及び発信 ・令和6～8年度 引き続き「桑名プレミアム体験」の磨き上げ及び発信 教育旅行の誘致			※計画額は、今後変更することがあります。 R6 ✓ R7 ✓ R8 ✓
予算額(単位:千円)			
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額
計	11,775	11,575	200
財源内訳	国支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		2,734 ▲
	一般財源	11,775	8,841
令和6年度その他財源内訳			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 桑名ファンクラブ拡大事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 観光費 大 事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 プロモーション活動	基本事業 桑名ブランドの推進	
事業目的			SDGs	
人口減少対策として、本市の認知度向上を通じて、市への移住の裾野を拡大させるため、桑名ファンクラブを設立し、関係人口の拡大を図ることを目的とする。			目標8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
1. ファンクラブ会員登録 市内・市外在住の方に、桑名ファンクラブの会員登録をいただく。 2. 特典 (1) 登録者全員(市外在住)に300円のデジタルギフトがプレゼントされる。 (2) 桑名のイベント、お得な情報等が定期的に配信される。 (3) 年間数回、抽選で桑名の特産品、宿泊、買い物クーポン等のプレゼント企画に参加できる。 桑名ファンクラブの方には、今まで知らなかった桑名を知ってもらい、さらなる来訪機会を増やす等、桑名との関係を深めてもらうことに繋げていく。			目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
桑名ファン獲得に向け、継続的に運営を行う。			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	5,139	5,483	▲ 344	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	5,139	5,483	▲ 344
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市管理課

事業名称	中事業 空家等実態調査及び空家等対策計画(改定版)策定事業費	予算区分	款 土木費 項 土木管理費 目 土木総務費 大 事業 空家等対策推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 都市デザイン	基本事業 魅力ある住環境の推進	
事業目的			SDGs	
空家対策の更なる推進に資するため、自治会と連携し、空家等実態調査を行い、市内の空き家数等の調査結果を集約及び解析することで市内の空き家の分布傾向や特性等を把握し、桑名市空家等対策計画の見直しを行い、改定版を策定する。			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
主な事業内容			目標17 17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
令和6年度末に桑名市空家等対策計画が終了することを踏まえ、自治会と連携し、市内の空家等実態調査を実施し、当該対策計画の見直しの基礎資料とする。また、当該調査結果を精査し、桑名市空家等対策計画(改定版)を策定する。 ・実態調査報償金 事業費:7,455千円 ・封入封緘等業務委託 事業費:110千円 ・事業用消耗品及び印刷製本費:285千円 総事業費:7,850千円			—	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
令和6年度空家等実態調査 ・6～10月:実態調査 ・11～12月:実態調査結果集計 ・1～3月:調査結果公表及び桑名市空家等対策計画(改定版)策定			R6	✓
			R7	
			R8	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	7,850		7,850	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	7,850		7,850
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市整備課

事業名称	中事業 木造住宅耐震事業費	予算区分	款 土木費 項 土木管理費 目 土木総務費 大 事業 国土強靱化推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 防災	基本事業 市民・企業などの自助・共助の災害対策促進	
事業目的			SDGs	
桑名市建築物耐震改修促進計画に基づいて、昭和56年5月以前に建築された旧耐震基準の木造住宅について、住宅の耐震化(耐震基準に満たない木造住宅の低減)を推進し、地震の揺れから家屋の倒壊を防ぎ、市民の命を守る。 また、「令和6年能登半島地震」において、木造住宅の倒壊が多く見られたことによる市民の防災意識の高まりを想定し、事業を拡大する。			目標11 	
主な事業内容			目標12 	
<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震啓発業務委託 96千円 (巡回相談12千円×8人) ・木造住宅耐震診断業務委託 2,400千円 (48千円×50件) ・木造住宅耐震補強設計事業補助金 720千円 (180千円×4件) ・木造住宅耐震補強事業補助金 4,000千円 (1,000千円×4件) ・木造住宅耐震補強事業補助金併用リフォーム補助 800千円 (200千円×4件) ・木造住宅除却補助金 8,280千円 (207千円×40件) ・木造住宅(空き家)除却補助金 2,070千円 (207千円×10件) 			目標13 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
※計画額は、今後変更することがあります。				
<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断等事業補助金(令和5年度) 45件 ・木造住宅耐震補強設計事業補助金(令和5年度) 1件 ・木造住宅耐震補強事業補助金(令和5年度) 0件 ・木造住宅耐震補強事業補助金併用リフォーム補助(令和5年度) 0件 ・木造住宅除却補助金(令和5年度) 1件 ・木造住宅(空き家)除却補助金 4件 			R6 ✓ R7 ✓ R8 ✓	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	18,366	10,191	8,175	
財源内訳	国支出金	8,423	4,715	3,708
	県支出金	3,277	2,137	1,140
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	6,666	3,339	3,327
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市管理課




事業名称	中事業 移住促進空家等リフォーム補助金	予算区分	款 項 目 大	土木費 土木管理費 土木総務費 事業 人口減少対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	都市デザイン	魅力ある住環境の推進		
事業目的				SDGs	
市外から本市へ移住する者が、市内の空家住宅等のリフォームを実施する際に、移住促進空家等リフォーム補助金を交付することにより、中古住宅等の空き家の有効活用を図るとともに、本市への移住・定住の促進を図る。				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
主な事業内容				目標12 12 つくる責任 つかう責任 	
移住促進空家等リフォーム補助金 補助上限：1,000千円 補助割合：交付対象工事費の2/3 ※空き家対策総合支援事業(国土交通省補助事業制度)と、三重県空き家対策支援事業を活用する。				目標17 17 パートナースHIPで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
・令和6年度：移住促進空家等リフォーム補助金15,000千円(上限1,000千円×15件)				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		15,000		15,000	
財源内訳	国支出金	7,500		7,500	
	県支出金	3,750		3,750	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	3,750		3,750	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 道路ストック対策事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大 事業 道路新設改良事業費
------	--------------------	------	---

総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	地理的優位性を活かした元気なまち	道路	道路舗装、付属施設の維持管理

事業目的		SDGs	
道路ストック総点検に基づき、今後の老朽化に備え、計画的な維持管理及び補修を行い、円滑な通行と安全確保を図る。		目標9 	
主な事業内容		目標11 	
既存の舗装構成をレベルアップすることにより、長寿命化を図る。 ・太一丸江場線外:路面性状調査 11,000千円(交付率 50%、交付対象額 10,000千円) ・福島深谷線:L=370m 舗装工 29,000千円(交付率 50%、交付対象額 28,000千円)		目標12 	
事業進捗状況(予定)等 <small>※計画額は、今後変更することがあります。</small>		計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度:太一丸江場線外(路面性状調査)、福島深谷線(舗装工) 令和7年度:福島深谷線(舗装工) 令和8年度:福島深谷線(舗装工)、七和員弁川提線(舗装工) 		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓




予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	40,000	37,500	2,500	
財源内訳	国支出金	19,000	18,000	1,000
	県支出金			0
	地方債	12,600	16,200	▲ 3,600
	その他			0
	一般財源	8,400	3,300	5,100
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 スマートインターチェンジ推進事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大事業 道路新設改良事業費
------	--------------------------	------	--

総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	地理的優位性を活かした元気なまち	道路	幹線道路などの整備

事業目的		SDGs	
都市計画マスタープランに位置づけられた、多度地域の南部やインターチェンジ周辺の産業誘導ゾーンへの企業立地をサポートする広域交通網の充実や都市内幹線道路の整備を図る。		目標8 	
主な事業内容		目標9 	
大山田PAの周辺道路の現況調査などの広域的検討を行い、(仮称)大山田PAスマートインターチェンジの必要性を確認し、国による新規事業化の推進を図る。 令和6年度:スマートインターチェンジ費用対効果算定業務		目標11 	
事業進捗状況(予定)等		計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度:費用対効果算定業務 令和7年度:道路詳細設計・用地取得 令和8年度:用地取得 		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓




予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	5,000	6,300	▲ 1,300	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他	5,000	6,300	▲ 1,300
	一般財源			0
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 5,000千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 道路防災対策事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大 事業 道路新設改良事業費
------	------------------	------	---




総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 道路	基本事業 道路舗装、付属施設の維持管理
---------	--------------------------	------------	------------------------

事業目的	SDGs	
災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止することを目的とする。	目標9 	
主な事業内容	目標11 	
起債事業(緊急自然災害防止対策事業債): 舗装修繕工、側溝修繕工 ・市道大山田星川線 :L=600m 27,000千円 ・市道藤が丘蓮花寺線 :L=400m 29,000千円 ・市道桑名駅前線 :L=125m 14,000千円 ・川岸町2号線外 :L=554m 27,000千円 起債事業(合併特例事業債): 舗装修繕工 ・市道坂井多度線 :L=240m 32,000千円	目標13 	
事業進捗状況(予定)等	計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度(緊急自然災害防止対策事業債、合併特例事業債): 舗装修繕工、側溝修繕工 令和7年度(緊急自然災害防止対策事業債): 舗装修繕工、側溝修繕工 令和8年度(緊急自然災害防止対策事業債): 舗装修繕工、側溝修繕工 	R6	✓
	R7	✓
	R8	

予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	129,000	218,000	▲ 89,000	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債	127,400	209,300	▲ 81,900
	その他			0
	一般財源	1,600	8,700	▲ 7,100
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：新たな学校づくり課




事業名称	中事業 市道天王平1号線	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大 事業 道路新設改良事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備	
事業目的			SDGs	
歩行者の安全確保のため現道を拡幅し、車道と歩道を分離する。			目標3 	
主な事業内容			目標4 	
・市道天王平1号線の整備工事 31,886千円			目標11 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和5年度 道路拡幅部分の埋蔵文化財調査や詳細設計など 令和6年度 市道天王平1号線についての整備工事			R6	✓
			R7	
			R8	
※計画額は、今後変更することがあります。				
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		31,886	49,899	▲ 18,013
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	30,200	16,700	13,500
	その他			0
	一般財源	1,686	33,199	▲ 31,513
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 橋梁長寿命化対策事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 橋りょう維持費 大事業 橋りょう維持補修費
------	--------------------	------	--

総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業
	地理的優位性を活かした元気なまち	道路	橋りょうの維持管理

事業目的		SDGs	
<p>これまでの橋梁の維持管理は、主に致命的な損傷や機能不全に陥った段階で、大規模な補修や橋梁を架け替える等、事後的な補修を行っていた。今後、橋梁の老朽化が急速に増加していくことから、事後的補修では維持管理費が増大する。このため、従来の事後的補修から致命的な損傷が顕在化する前に計画的な補修及び耐震補強を実施し、長寿命化を図る。</p>		<p>目標9 9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	
主な事業内容		<p>目標11 11 住み続けられるまちづくりを</p> 	
<ul style="list-style-type: none"> ・設計(1橋) 34,000千円 (交付率 55%、交付対象額 32,000千円) ・法定点検(113橋) 20,500千円 (交付率 55%、交付対象額 20,000千円) ・修繕工事(6橋) 37,000千円 (交付率 55%、交付対象額 36,000千円) ・長寿命化計画策定 22,000千円 (交付率 55%、交付対象額 21,000千円) 		<p>目標13 13 気候変動に具体的な対策を</p> 	
事業進捗状況(予定)等		計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度:設計、法定点検、修繕工事、長寿命化計画策定 ・令和7年度:設計、積算、法定点検、修繕工事 ・令和8年度:設計、積算、法定点検、修繕工事 		R6	✓
		R7	✓
		R8	✓

予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	113,500	190,000	▲ 76,500	
財源内訳	国支出金	59,950	100,100	▲ 40,150
	県支出金			0
	地方債	27,500	60,700	▲ 33,200
	その他			0
	一般財源	26,050	29,200	▲ 3,150
令和6年度その他財源内訳				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：アセットマネジメント課

事業名称	中事業 ゾーン30プラス整備事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 交通安全対策費 大事業 交通安全対策事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 防犯・交通安全	基本事業 安全かつ快適な交通環境の整備	
事業目的			SDGs	
益世地区における「ゾーン30プラス事業」として、道路管理者と警察が緊密に連携し、地域住民の合意形成を図りながら、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間を整備するものである。			目標3 3 すべての人に健康と福祉を 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
益世地区のゾーン30プラスの指定に伴い、区域内の区画線・グリーンベルト・ゾーン30プラス標示・標識の設置ならびに物理的デバイスを新たに設置する。			目標17 17 パートナリシップで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4～5月: 施工業者選定 令和6年6～8月: ゾーン30プラスの整備 令和6年9月: 供用開始 			R6	
			R7	
			R8	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		19,951		19,951
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	19,951		19,951
令和6年度その他財源内訳				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市整備課

事業名称	中事業 土地区画整理事業補助金	予算区分	款 項 目 大 事 業	土木費 都市計画費 都市計画総務費 桑名北部東員線整備事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 その他	基本事業 その他		
事業目的				SDGs	
都市計画道路桑名北部東員線を施行地区に含む組合施行の土地区画整理事業に対して補助金を交付し、都市計画道路桑名北部東員線の整備促進並びに工業系企業誘致の促進を図る。				目標8 	
主な事業内容				目標9 	
施行地区面積20ha以上で、施行地区内に都市計画道路3・4・62号桑名北部東員線の新設または改築を含み、かつ、当該事業後における施行地区内の道路、公園、緑地、河川等の公共の用に供する土地の面積の合計が施行地区の面積の20%以上である組合施行の土地区画整理事業に対して、5億円を上限として補助金を交付する。				目標11 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
<交付対象事業(予定)> 地区:播磨西部地区 事業認可目標:令和6年10月				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		150,000		150,000	
財 源 内 訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	150,000		150,000	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	桑名北部東員線整備基金繰入金 150,000千円				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 桑部播磨線	予算区分	款 項 目 大 事 業	土木費 都市計画費 街路事業費 街路整備事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 道路	基本事業 幹線道路などの整備		
事業目的				SDGs	
本路線は、桑名市を南北に縦断する幹線道路として都市計画決定を受けており、みえ朝日ICや四日市市方面へのアクセス道路となっている。自動車交通の広域的分散に貢献し、渋滞緩和や産業振興を図る重要な路線として本道路を整備する。				目標9 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
主な事業内容				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
当該路線の未整備区間である国道421号から桑部橋南交差点付近までを県事業で整備する。 ・建設事業負担金(橋梁詳細設計・地質調査・用地取得・建物再算定) 300,000千円(県事業費) 50,000千円(市負担金) ・事業主体は三重県であり、市は負担金を支払う。(負担率=1/6) ・総事業費:約76億円(概算) ・桑名市指定天然記念物ヒメタイコウチ移植後の経過モニタリング調査(事業主体は市) 8,000千円(事後調査費) ※債務負担行為設定(令和6~10年度)				目標15 15 陸の豊かさも守ろう 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度:橋梁下部工・道路工・仮設道路工・橋梁詳細設計、希少昆虫類調査 令和7年度:橋梁下部工・橋梁上部工・道路工・調整池工、希少昆虫類調査 令和8年度:橋梁下部工・橋梁上部工・道路工・道路構造物工、希少昆虫類調査 				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		58,000	62,221	▲ 4,221	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債	45,000	45,000	0	
	その他			0	
	一般財源	13,000	17,221	▲ 4,221	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 桑名北部東員線等	予算区分	款 項 目 大 土木費 市 都市計画費 街 街路事業費 事 街路整備事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 道路	基本事業 幹線道路などの整備	
事業目的			SDGs	
<p>桑名北部東員線は、国道258号から都市計画道路桑名員弁線まで桑名市及び東員町を横断する幹線道路として都市計画決定を受けており、多度南部産業誘導ゾーンから東名阪自動車道や国道258号へのアクセス道路となっている。自動車交通の広域的分散に貢献し、渋滞緩和や産業振興を図る重要な路線として本道路及び大山田播磨線を整備する。</p>			<p>目標8 働きがいも経済成長も</p> 	
主な事業内容			<p>目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	
<p>当該路線の未整備区間である県道四日市多度線～国道258号の整備を行う。 また、民間区画整理事業に伴う桑名北部東員線及び大山田播磨線の用地を公共施設管理者負担金により取得する。 道路詳細設計 約L=1,700m 路線測量 用地測量 近接協議 権利調査 希少昆虫生息調査</p>			<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>令和6年度:道路詳細設計、路線測量、用地測量、近接協議、権利調査 希少昆虫生息調査 令和7年度:用地取得(区画整理地内)、道路詳細設計(区画整理地内)、橋梁詳細設計、地質調査、函渠詳細設計、道路擁壁詳細設計、希少昆虫分布調査 令和8年度:用地取得(区画整理地内外)、ビオトープ詳細設計、用地買収(ビオトープ) 橋梁下部工、函渠工</p>			<p>R6 ✓</p> <p>R7 ✓</p> <p>R8 ✓</p>	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	112,000	23,200	88,800	
財源内訳	国支出金	50,000	50,000	
	県支出金		0	
	地方債	45,000	45,000	
	その他	17,000	23,200	▲ 6,200
	一般財源			0
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 17,000千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所




事業名称	中事業 桑名駅周辺施設整備事業費	予算区分	款 土木費 項 都市計画費 目 土地区画整理事業費 大 事業 ブランド推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 中心市街地	基本事業 都市交流拠点の整備	
事業目的			SDGs	
桑名駅周辺地区整備構想及び桑名駅自由通路整備に合わせ、桑名駅周辺を再編することにより、都市機能の集積を図り、利便性・安全性の向上及び賑わいと活力ある拠点づくりを進める。			目標8 8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
○桑名駅東口周辺整備事業 支援等業務 16,000千円 ペDESTリアンデッキ撤去に係る設計業務 7,500千円 ペDESTリアンデッキ(JR東海側)撤去に係る積算業務 6,500千円 ペDESTリアンデッキ(JR東海側)撤去工事 100,000千円 JR東海用地賃借料 5,000千円 中電、NTT支障移設補償費 12,500千円 ○桑名駅東口駅前広場にぎわい創出事業(実証実験) 8,500千円 ○桑名駅東口利便性向上事業 シェルター設置工事 5,750千円 公衆トイレ洋式化工事、仮設階段修繕工事 4,500千円			目標12 12 つくる責任 つかう責任 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
・令和元年度:桑名駅周辺複合施設等整備事業者選定委員会開催 ・令和元年度:桑名駅周辺複合施設等整備事業プロポーザル実施による優先交渉権者決定 ・令和2年度:桑名駅周辺複合施設等整備事業に係る基本協定締結 ・令和6年度:桑名駅東口駅前広場にぎわい創出事業(実証実験)(予定) ・令和7年度~:桑名駅周辺複合施設等整備事業に係る実施協定締結(予定)			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	166,715	22,446	144,269	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	166,715	22,446	144,269
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業名称	中事業 土地区画整備事業費	予算区分	款 土木費 項 都市計画費 目 土地区画整理事業費 大 桑名駅西土地区画整理事業費
------	------------------	------	--

総合計画の体系	ビジョン 地理的優位性を活かした元気なまち	基本計画 中心市街地	基本事業 にぎわいある中心市街地の整備
---------	--------------------------	---------------	------------------------

事業目的		SDGs																						
<p>桑名駅西土地区画整理事業区域はJR・近鉄桑名駅の西側に隣接した桑名市の玄関口であるが、駅へのアクセス道路や駅前広場が未整備で木造密集市街地が連続するなど、早急な都市基盤整備が望まれる地域である。 このため、土地区画整理事業により道路・公園・駅前広場・下水道等の公共施設を整備し、ゆとりのある生活環境の造成、駅西口への交通処理の円滑化を図る。</p>		<p>目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 																						
主な事業内容		<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p> 																						
<p>○土地区画整理事業に伴う建物等移転補償を行う。 ・建物等調査積算業務等委託 60,000千円 ・建物移転等補償 1,582,841千円 ・中断移転住宅定期建物賃借料 19,176千円 ○土地区画整理事業区域内のインフラ整備を行う。 ・道路等整備工事(駅西広場、都市計画道路、区画道路整備等) 522,129千円 ・電線共同溝連系管路等工事委託 59,400千円 ・道路等修正設計業務委託 17,000千円 ・工事負担金(水道工事、下水道工事、ガス工事、近鉄工事) 138,822千円</p>		<p>目標12 つくる責任 つかう責任</p> 																						
事業進捗状況(予定)等		計画年度																						
<p>※(%)は計画に対する進捗率 ※計画額は、今後変更することがあります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度末</th> <th>令和5年度末(予定)</th> <th>令和6年度末(予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>換地先使用面積(m²)</td> <td>72,801(42.4%)</td> <td>84,538(49.3%)</td> <td>94,433(55.0%)</td> </tr> <tr> <td>移転補償契約戸数(戸)</td> <td>338(76.3%)</td> <td>370(83.5%)</td> <td>414(93.5%)</td> </tr> <tr> <td>整備道路延長(m)</td> <td>4,216(50.3%)</td> <td>5,008(59.8%)</td> <td>5,682(67.8%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○西口駅前線や西桑名西方線、蛸塚益生線等の都市計画道路の整備を進め、桑名駅西口へのアクセス向上を図るとともに、桑名中央東員線以南の事業進捗を図るため、馬道地区を中心に移転補償やインフラ整備を進める。</p>			令和4年度末	令和5年度末(予定)	令和6年度末(予定)	換地先使用面積(m ²)	72,801(42.4%)	84,538(49.3%)	94,433(55.0%)	移転補償契約戸数(戸)	338(76.3%)	370(83.5%)	414(93.5%)	整備道路延長(m)	4,216(50.3%)	5,008(59.8%)	5,682(67.8%)	<table border="1"> <tr> <td>R6</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>✓</td> </tr> </table>	R6	✓	R7	✓	R8	✓
	令和4年度末	令和5年度末(予定)	令和6年度末(予定)																					
換地先使用面積(m ²)	72,801(42.4%)	84,538(49.3%)	94,433(55.0%)																					
移転補償契約戸数(戸)	338(76.3%)	370(83.5%)	414(93.5%)																					
整備道路延長(m)	4,216(50.3%)	5,008(59.8%)	5,682(67.8%)																					
R6	✓																							
R7	✓																							
R8	✓																							

予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	2,569,035	1,747,583	821,452	
財源内訳	国支出金	631,970	330,900	301,070
	県支出金			0
	地方債	1,357,300	924,200	433,100
	その他	9,694	4,997	4,697
	一般財源	570,071	487,486	82,585
令和6年度その他財源内訳	電線共同溝整備建設負担金 290千円、土地売払収入 9,404千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市管理課

事業名称	中事業 市営住宅整備費	予算区分	款 項 目 大	土木費 住宅費 住宅管理費 事業市営住宅整備費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	納税者の視点で次の世代に責任ある財政に・行財政改革	資産の有効活用・モノ	公共施設マネジメント		
事業目的				SDGs	
桑名市公営住宅等ライフサイクルコスト管理計画に基づき、市営住宅の計画的かつ効率的な整備を行い、住宅の機能及び住環境の向上を図る。				目標3 3 すべての人に健康と福祉を 	
主な事業内容				目標10 10 人や国の不平等をなくそう 	
<p>桑栄団地バルコニー防水改修他工事 ・桑栄団地(29棟/58戸) ※82棟(164戸)のうち、和合町(29棟/58戸)が大規模改修対象 ・工事請負費:56,375千円(うち、国費27,247千円)</p> <p>築地町改良住宅屋上防水改修他工事 ・築地町改良住宅(4棟8戸) ※14棟(30戸)のうち、1~8号が大規模改修対象 ・工事請負費:8,437千円(うち、国費4,219千円)</p> <p>※社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)を活用する。</p>				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度:桑栄団地(29棟/58戸 和合町/全82棟164戸中)(バルコニー防水改修他工事) ・令和6年度:築地町改良住宅(4棟8戸 1~8号/全14棟30戸中)(屋上防水改修他工事) ・令和7年度:築地町改良住宅(3棟8戸 9~16号/全14棟30戸中)(屋上防水改修他工事) ・令和7年度:伊賀町住宅(3棟6戸 1~6号/全8棟19戸中)(屋根・外壁塗装他工事) ・令和8年度:築地町改良住宅(7棟14戸 17~30号/全14棟30戸中)(屋上防水改修他工事) ・令和8年度:伊賀町住宅(3棟6戸 7~12号/全8棟19戸中)(屋根・外壁塗装他工事) 				R6 R7 R8	✓ ✓ ✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		64,812	43,060	21,752	
財源内訳	国支出金	31,466	21,530	9,936	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	33,346	21,530	11,816	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	公営住宅使用料 33,346千円				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業名称	中事業 車両購入費	予算区分	款 項 目 大	消防費 消防費 常備消防費 事業 消防施設整備事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 消防・救急	基本事業	消防体制の充実強化	
事業目的				SDGs	
車両整備計画に基づき、桑名市消防本部配備車両3台、桑名市消防署配備車両1台の計4台を更新する。				目標7 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	
主な事業内容				目標11 11 住み続けられる まちづくりを 	
桑名市消防本部配備の「桑名51」は平成17年度登録から18年経過となり、その使用頻度の高さからも更新が必要なため、指揮車を購入する。 桑名市消防本部配備の「連絡車2台(軽乗用車)」は、令和6年度にいずれもリース契約期限を迎え、その使用頻度の高さと環境負荷の低減を考慮し、電気軽自動車及びハイブリッド軽自動車を購入する。 桑名市消防署配備の「桑名10」は平成16年度登録から19年経過となり、危険物火災などの特殊災害への対応力を維持するために更新が必要であり、化学消防ポンプ自動車を購入する。				目標13 13 気候変動に 具体的な対策を 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> 「桑名51」「連絡車2台」 令和6年4月:車両設計及び仕様書の完成 令和6年6月:契約予定 令和7年3月:完成及び納車予定 「桑名10」 令和6年4月:車両設計及び仕様書の完成 令和6年6月:契約予定 納車時期未定:繰越明許費設定 				R6	✓
				R7	✓
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		140,574	40,663	99,911	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債	36,600	11,200	25,400	
	その他	1,104		1,104	
	一般財源	102,870	29,463	73,407	
令和6年度その他財源内訳	消防本部経費負担金 1,104千円				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業名称	中事業 消防庁舎等再編整備事業費(消防本部施設整備費)	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 常備消防費 大事業 消防庁舎等再編整備事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 消防・救急	基本事業 消防体制の充実強化	
事業目的			SDGs	
市民の安全・安心を確保し、さらなる強固な防災体制の確立と市民サービスの向上を図るため、消防本部の高台移転を含む消防庁舎等再編整備を実施する。			目標11 	
主な事業内容			目標13 	
プロポーザルによって決定した契約事業者と事業を進めるため、必要経費を計上する。 消防庁舎等再編整備事業費(消防本部施設整備費) 令和6年度分 計:651,895千円			目標16 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和4年度:基本合意書締結・基本設計・実施設計 令和5年度:開発工事・建設工事 令和6年度:建設工事 令和7年度より供用開始			R6	✓
			R7	
			R8	
※計画額は、今後変更することがあります。				
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		651,895	518,145	133,750
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	626,700	499,400	127,300
	その他			0
	一般財源	25,195	18,745	6,450
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業名称	中事業 車両購入費	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 長島木曾岬分署消防費 大 事業 消防施設整備事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 消防・救急	基本事業 救急救命体制の強化	
事業目的			SDGs	
車両整備計画に基づき、桑名市消防署長島木曾岬分署配備車両の1台を更新する。			目標3 	
主な事業内容			目標11 	
桑名市消防署長島木曾岬分署配備の「救急長島1」は平成26年度登録から9年経過となり、その使用頻度の高さからも更新が必要なため、高規格救急自動車を購入する。			—	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
令和6年4月:車両設計及び仕様書の完成 令和6年6月:契約予定 令和7年3月:完成及び納車予定			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		34,932	1,810	33,122
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	6,800		6,800
	その他	10,242	531	9,711
	一般財源	17,890	1,279	16,611
令和6年度その他財源内訳	長島木曾岬分署受託事業負担金 10,242千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業名称	中事業 備蓄用物資等拡充費	予算区分	款 項 目 大	消防費 消防費 災害対策費 事業 避難対策費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 防災	基本事業	防災対策および災害対策機能の強化	
事業目的				SDGs	
桑名市備蓄・調達基本方針に基づき、災害時に被災者支援に必要となる備蓄用物資を計画的に整備するとともに、令和6年能登半島地震対応の教訓を踏まえ、必要な備蓄用物資を追加配備する。				目標2 2 飢餓をゼロに 	
主な事業内容				目標6 6 安全な水とトイレを世界中に 	
<ul style="list-style-type: none"> ○保存水(15年保存): 24本/箱 × 810箱 = 19,440本 ○食料(ご飯)(5年保存): 50食/箱 × 77箱 = 3,850食 ○防寒アルミシート: 3,000枚 <li style="padding-left: 20px;">圧縮毛布: 600枚 合計 3,600枚 ○トイレ消耗品(10年保存): 100回/箱 × 50箱 = 5,000回 <p>令和6年能登半島地震の発生を受けて追加計上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○圧縮毛布: 200枚 ○トイレ消耗品: 2,000回 ○ブルーシート: 3,000枚 				目標13 13 気候変動に具体的な対策を 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
令和6年度 アルファ米、保存水、レトルトパン、毛布等を購入予定 令和6年能登半島地震の発生を受けて、トイレ消耗品及び圧縮毛布を桑名市備蓄・調達基本方針の計画数量から追加計上し、新規でブルーシートを備蓄する。				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		13,384	12,082	1,302	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金	2,288	386	1,902	
	地方債			0	
	その他	11,096	11,696	▲ 600	
	一般財源			0	
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 11,096千円				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業名称	中事業 感震ブレーカー設置補助事業費	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 災害対策費 大事業 地域・職員防災力育成費						
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 防災	基本事業 市民・企業などの自助・共助の災害対策促進						
事業目的			SDGs						
<p>阪神・淡路大震災や東日本大震災では、原因を電気とする火災が多数発生している。令和6年能登半島地震においても大規模な火災が発生し、地震火災対策の重要性が改めて浮き彫りとなった。</p> <p>南海トラフ地震の発生が危惧される中、地震発生時に自動的に電気の供給を遮断することができる感震ブレーカーの設置を促進することで、未然に火災被害の防止を図る。</p>			<p>目標11</p> 						
主な事業内容			<p>目標13</p> 						
<p>感震ブレーカーを設置しようとする市民を対象として、申請に基づき設置費用の一部を補助する。</p>			—						
事業進捗状況(予定)等			計画年度						
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p>									
<p>分電盤タイプ(内蔵型、後付型)、コンセント、簡易タイプ等を設置した世帯 設置費用の2分の1、上限40,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40,000円×10世帯=400,000円 ・20,000円×25世帯=500,000円 ・2,500円×40世帯=100,000円 			<table border="1"> <tr> <td>R6</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>✓</td> </tr> </table>	R6	✓	R7	✓	R8	✓
R6	✓								
R7	✓								
R8	✓								
予算額(単位:千円)									
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額						
計	1,000		1,000						
財源内訳	国支出金		0						
	県支出金		0						
	地方債		0						
	その他		0						
	一般財源	1,000		1,000					
令和6年度その他財源内訳									

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業名称	中事業 IP無線導入事業費	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 災害対策費 大事業 防災関連情報費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 防災	基本事業 防災対策および災害対策機能の強化	
事業目的			SDGs	
災害時において市役所(災害対策本部)との早急な情報伝達が必要となる防災関係機関や避難所・各チーム等との情報収集・伝達のために設置している移動系防災行政無線は、更新時期が既に経過していることから、新たな情報収集・伝達手段としてIP無線を整備し、防災機能の拡充を図る。			目標9 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
主な事業内容			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
新たな情報収集・伝達手段としてIP無線を導入する。 <事業費内訳> ・IP無線導入費 18,150千円			目標13 13 気候変動に具体的な対策を 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。			計画年度	
令和6年4月～ 事業者選定 令和6年9月～ 165台導入予定			R6	✓
			R7	
			R8	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	18,150		18,150	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債	18,100	18,100	
	その他		0	
	一般財源	50	50	
令和6年度その他財源内訳				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業名称	中事業 防災拠点施設機能拡充事業費	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 災害対策費 大事業 国土強靱化推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 命を守ることが最優先	基本計画 防災	基本事業 防災対策および災害対策機能の強化	
事業目的			SDGs	
防災機能の拡充を図るとともに、法面保護も図る。			目標11 	
主な事業内容			目標13 	
<p>既に備蓄品の保管場所が不足してきており、今後も備蓄を拡充していく水や食料等に加え、適切な温度での管理が望ましい乳幼児等の食料や衛生用品等を新たな倉庫に備蓄し、大規模災害時には、医療救護所として転用できる倉庫の設置と停電時にも機能を維持するための太陽光システムや蓄電池の設置等を行うための詳細設計を実施する。</p> <p><事業費内訳> ・詳細設計業務 8,900千円</p>			目標16 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>令和5年10月～令和6年6月 土木設計業務 令和6年4月～11月(予定) 建築電気設計業務 設計業務の内容を踏まえ、土木工事、建築工事等は段階的に進めていく。</p>			R6	✓
			R7	✓
			R8	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	8,900		8,900	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債	8,900	8,900	
	その他		0	
	一般財源		0	
令和6年度その他財源内訳				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：学校支援課

事業名称	中事業 英語教育プラン推進事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 教育振興費 大 事業 児童生徒指導事業費	
総合計画の体系	ビジョン 世界に向けて開かれたまち	基本計画 国際理解教育	基本事業 英語教育の推進	
事業目的			SDGs	
グローバル化の進む社会において、自己実現をし、さまざまな人々と共生していくためのコミュニケーション力の育成を図るための英語教育を円滑かつ効果的に進められるよう、各小中学校において、指導方法及び指導体制の充実を図る。			目標4 	
主な事業内容			目標11 	
<ul style="list-style-type: none"> ・市立小中学校において、桑名市英語教育プランを推進するため、外国語指導助手(ALT)、英語教育支援員(JTE)を派遣し、授業の補助や指導教材の作成、校内研修の補助を行う。 ・学習指導要領を踏まえた指導改善をより一層推進する。 ・英語を使って積極的にコミュニケーションを図る機会を創出するため、桑名子ども英語コンテストを行う。 <事業費内訳> 外国語指導助手(JET-ALT)関係経費 3,871千円 桑名子ども英語コンテスト 111千円			—	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<通年> ・市立幼稚園、小学校に外国語指導助手(ALT)及び英語教育支援員(JTE)を派遣し、英語科の授業支援及び英語教育の支援を行う。 ・市立中学校に外国語指導助手(ALT)を派遣し、英語の授業支援を行う。 <令和6年11月10日(予定)> ・桑名子ども英語コンテストを行い、桑名市英語教育プランの成果発表の場とする。			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	3,982	3,995	▲ 13	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他	978	978	0
	一般財源	3,004	3,017	▲ 13
令和6年度その他財源内訳	外国語指導助手家賃本人負担金 978千円			

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：学校支援課

事業名称	中事業 桑名市部活動サポート事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 教育振興費 大 事業 児童生徒指導事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 地域とともにある学校づくり	
事業目的			SDGs	
部活動において、生徒にとって望ましい形で持続可能な部活動のあり方と学校の働き方改革の実現に向けての検討を行う。また、部活動の地域移行や地域連携に向けた合理的で効率的な部活動の在り方について検証を行うことで、段階的な休日の部活動の地域移行を実現していく。			目標3 3 すべての人に健康と福祉を 	
主な事業内容			目標4 4 質の高い教育をみんなに 	
<ul style="list-style-type: none"> ○部活動在り方検討委員会 関係団体等が参加し、地域移行を含めた持続可能な部活動の在り方について協議を行う。 ○休日の部活動地域移行 令和6年度より休日の部活動について、段階的に地域のスポーツ団体等へ地域移行していく。 ○部活動の地域移行に向けての桑名市モデル事業を行う。 休日の部活動の段階的な地域移行や合同部活動等の推進に関する実践研究の実施を行う。 ○部活動指導員 市内中学校各校に部活動指導員を配置し、学校の正式な職員として部活動の顧問となり、子どもたちへの実技指導や大会や練習試合の引率、部活動の管理等を担う。 ○部活動地域移行に関わる指導者のための育成プログラムのスタートアップ講演謝礼 			目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等 <small>※計画額は、今後変更することがあります。</small>			計画年度	
○部活動在り方検討委員会を令和5年4月に設置し、年4回実施した。休日の部活動の地域移行における受け皿となりうる団体や、その運営団体について協議を行う。令和6年度も4回実施予定			R6	✓
○部活動の地域移行、地域連携に関わる研究として、令和5年度は市内3校の3つの部活動で地域団体と連携した取組を行った。令和6年以降段階的に休日部活動の地域スポーツ団体等への地域移行、地域連携を行い、令和8年度に市内中学校全ての休日の部活動の地域移行の実施を目指す。			R7	✓
○令和5年度は市内中学校各校に部活動指導員を配置し、子どもたちへの実技指導や大会、練習試合の引率等を行った。令和6年度は各校2名の配置を予定			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		6,674		6,674
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	1,300		1,300
	一般財源	5,374		5,374
令和6年度その他財源内訳	講演会入場料収入 1,300千円			


令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：人権教育課

事業名称	中事業 日本語学習環境充実事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 教育振興費 大 事業 SDGs推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 世界に向けて開かれたまち	基本計画 国際理解教育	基本事業 外国人児童・生徒の学校生活支援の充実	
事業目的			SDGs	
<ul style="list-style-type: none"> 日本語指導が必要な児童生徒が日本語を習得することにより、将来の学力保障・進路保障につなげる。 充実した日本語指導を求めて、桑名市に移住してくる子育て世代の外国人を増やす。 外国から転入したが保護者の生活基盤確立のために、初期日本語指導教室「なかま」(以下「なかま」教室)に送迎できない児童生徒の通級を保障する。 			目標4 	
主な事業内容			目標10	
<ul style="list-style-type: none"> これまで大山田北小学校内に「なかま」教室を設置してきたが、外国人児童生徒が桑名市内に散在化しながら増加していること、小学校高学年から中学生の転入が増えてきていることから、高学年以上を対象にした「なかま」教室を増設する。 転入したものの、保護者の生活基盤確立のために「なかま」教室に送迎することができず、日本語を学ぶ機会が保障されていない児童生徒を、タクシーにより在籍校から「なかま」教室へ送迎する。 該当児童生徒が「なかま」教室を終了するまで最長3か月間送迎する。 2か所の「なかま」教室で学習を支援する外国人児童生徒支援員を増員する。 			目標11 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
※計画額は、今後変更することがあります。 令和6年4月～令和7年3月 2か所の「なかま」教室で初期日本語指導開始 タクシー等による送迎 外国人児童生徒支援員による学習支援			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	10,298	1,120	9,178	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金	450	450	
	地方債		0	
	その他	9,848	1,120	8,728
	一般財源			0
令和6年度その他財源内訳	ふるさと応援基金繰入金 9,848千円			



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 教育ICT環境整備事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 教育振興費 大事業 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備	
事業目的			SDGs	
<p>新学習指導要領で学習の基盤となる資質・能力に定義された情報活用能力を、桑名の子どもたちが9年間の義務教育を通して身に付けられるようにするため、市内小中学校におけるICT環境の整備を継続的に行っていく。</p>			<p>目標4</p> 	
主な事業内容			<p>目標9</p> 	
<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の実施に伴い、文科省より示された「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」に基づき、市立小中学校のICT環境整備を継続的に行っていく。 ・上記に加え、文科省が提唱する「GIGAスクール構想」に基づき、生徒児童一人一台端末整備及び校内無線LAN拡張、それらの使用に耐えられる回線速度の増強を実施する。 ・端末については1年間のメーカー保証のみで運用するため、2年目以降の通常故障は修繕にて対応する。なお、過失による故障は動産保険を適用(令和2年度導入分のみ)し、不足分を修繕にて対応する。 ・情報コーディネーターによる運用の支援を行う。 ・令和元年度に整備した機器等を含むICT環境について、令和7年度の一体的な更新を見据え、それまでの間、継続利用を行う。 			<p>目標11</p> 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>※計画額は、今後変更することがあります。</p> <p>①ICT整備(校務PC、校内無線LAN、デジタル教科書、iPad整備、保守等) 64,389千円 <契約期間> 令和元年9月～令和6年8月</p> <p>②ICT整備延長(校務PC、校内無線LAN、デジタル教科書、iPad整備、保守・修繕等) 69,678千円 <契約期間> 令和6年9月～令和7年8月</p> <p>③GIGAスクール事業(一人一台端末リース、保守関係経費、大規模校回線改善) 132,343千円 <契約期間> 令和3年1月～令和7年12月</p> <p>④ICT環境維持 ・GIGA端末修繕費 自然故障+過失故障 5,938千円、ウイルス対策 4,277千円、充電保管庫移設 550千円、運用支援業務委託 550千円、回線利用料 11,709千円</p>			<p>R6</p> <p>✓</p>	
			<p>R7</p> <p>✓</p>	
			<p>R8</p> <p>✓</p>	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	289,434	309,229	▲ 19,795	
財源内訳	国支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他	230,000	230,000	0
	一般財源	59,434	79,229	▲ 19,795
令和6年度その他財源内訳	<p>情報システム整備基金繰入金 130,000千円 子ども応援基金繰入金 100,000千円</p>			




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：新たな学校づくり課

事業名称	中事業 小中学校再編計画策定事業費	予算区分	款 項 目 大	教育費 教育総務費 教育振興費 事業 教育環境再構築推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備		
事業目的				SDGs	
人口減少に伴う児童生徒数の減少がもたらす小中学校の小規模化及び学校施設等の老朽化が進行する中、子どもたちにより良い教育環境を提供するため、現在、多度地区をモデル校として小中一貫校の整備が進められている。多度地区での小中一貫校の整備が一定の進捗を迎えたことから、今後、多度地区以外の小中学校の教育環境について整備を行う。				目標4 	
主な事業内容				目標11 	
令和5年度に実施した児童生徒数の推計及び学区割案等のデータをベースに多度地区を除く(仮称)桑名市立小中学校再編計画の策定を行う。 ・令和6～7年度 学区割の確定、施設候補地の提案、施設形態・運用形態の提案、概算費用の算出、再編スケジュール・順序の提案等				—	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
・令和6年度 小中学校再編実施計画策定支援業務にかかる事業者公募・契約 学校再編の具体的手法の比較・検討 ・令和7年度 方針(案)の決定、住民との合意形成 (仮称)桑名市立小中学校再編計画策定				R6	✓
				R7	✓
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		10,973	8,181	2,792	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	10,973	8,181	2,792	
令和6年度その他財源内訳					




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：新たな学校づくり課

事業名称	中事業 多度地区小中一貫校建設事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 小中一貫校費 大 事業 小中一貫校事業費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備	
事業目的			SDGs	
多度地区における小中一貫校整備について、設計施工一括発注方式による事業者ノウハウを活かした建築・造成・工事監理を行い、小中一貫校に適した学校建設を目指す。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
<ul style="list-style-type: none"> ・多度地区小中一貫校整備事業(設計・工事・工事監理) 5,375,000千円 <事業者> ・前田・水谷・石本・日本工営都市空間特定設計・建設工事共同企業体 <代表企業> ・前田建設工業株式会社 三重営業所 <構成企業> ・水谷建設株式会社 ・株式会社石本建築事務所 名古屋オフィス ・日本工営都市空間株式会社 三重事務所 			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和7年度 多度学園整備の工事、工事監理業務を行い、整備事業を進める。			R6	✓
令和8年4月(予定) 多度学園 開校			R7	✓
			R8	✓
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		5,375,000	383,000	4,992,000
財源内訳	国支出金	1,109,800		1,109,800
	県支出金			0
	地方債	3,835,100	283,400	3,551,700
	その他	400,000		400,000
	一般財源	30,100	99,600	▲ 69,500
令和6年度その他財源内訳	小中一貫校建設基金繰入金 400,000千円			




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 学校水泳外部委託実証事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	教育費 小学校費 学校管理費 学校管理運営費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備		
事業目的				SDGs	
<p>今後の水泳授業のあり方を検討するにあたり、民間委託への効果について検証するため実証事業を行う。 大山田西小学校のプール老朽化に伴い、水泳授業を民間の温水プールを活用し、民間の指導員が指導を行うことで、専門性の高い指導が期待できるとともに、より多くの指導員が関わることでより高い安全性を確保できる。</p>				目標3  3 すべての人に健康と福祉を	
主な事業内容				目標4	
<p>民間施設を活用し、民間の指導員による年間各学年10コマの水泳授業を、天候に左右されることなく計画的に実施する。</p>				4 質の高い教育をみんなに 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				目標11	
令和6、7年度に民間施設を活用し、実証事業を行う。				11 住み続けられるまちづくりを 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
令和6、7年度に民間施設を活用し、実証事業を行う。				R6	✓
				R7	✓
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		2,243		2,243	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	2,243		2,243	
令和6年度その他財源内訳					




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 トイレ改修事業費	予算区分	款 教育費 項 小学校費 目 学校管理費 大 事業 施設整備費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備	
事業目的			SDGs	
学校トイレの機能改善や環境向上を通じて、良好な教育環境の整備を図る。			目標4 	
主な事業内容			目標11 	
便器の洋式化、床フロアの乾式化等現行基準への適合及びUD条例に沿ったバリアフリートイレの設置等を行う。 ・精義小学校(工事・監理) ・在良小学校(設計)			目標12 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和4年度 大田山西小学校(施工)、城南小学校(設計) 令和5年度 城南小学校(施工)、精義小学校(設計) 令和6年度 精義小学校(第一期施工)、在良小学校(設計) 令和7年度 精義小学校(第二期施工)、在良小学校(第一期施工)、城東小学校(設計) 令和8年度 在良小学校(第二期施工)、城東小学校(第一期施工)			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
※計画額は、今後変更することがあります。				
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		56,101	66,364	▲ 10,263
財源内訳	国支出金	18,088	21,457	▲ 3,369
	県支出金			0
	地方債	25,500	29,700	▲ 4,200
	その他			0
	一般財源	12,513	15,207	▲ 2,694
令和6年度その他財源内訳				




令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 施設改修事業費	予算区分	款 教育費 項 中学校費 目 学校管理費 大業 施設整備費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備	
事業目的			SDGs	
中学校の施設・設備の改修・更新により安全確保及び良好な教育環境を整える。			目標4 	
主な事業内容			目標11 	
<ul style="list-style-type: none"> ・防火設備改修工事(陽和中学校、正和中学校) ・放送設備更新工事(正和中学校) ・照明設備更新工事(長島中学校体育館) ・体育館樋軒天改修工事設計業務委託(陵成中学校) ・バリアフリー化改修工事(陵成中学校、光陵中学校) ・武道場スポーツ畳入替(成徳中学校) 			目標12 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
令和5年度<防火設備>設計 <放送設備>光陵中学校			R6	✓
令和6年度<防火設備>陽和中学校、正和中学校 <放送設備>正和中学校			R7	✓
令和7年度<防火設備>明正中学校、長島中学校 <放送設備>成徳中学校			R8	✓
令和8年度<防火設備>光風中学校 <放送設備>長島中学校				
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度当初	5年度当初	増減額	
計	268,466	16,052	252,414	
財源内訳	国支出金	94,421	94,421	
	県支出金		0	
	地方債	95,000	95,000	
	その他		0	
	一般財源	79,045	16,052	62,993
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 空調設備整備事業費	予算区分	款 教育費 項 中学校費 目 学校管理費 大 事業 施設整備費	
総合計画の体系	ビジョン こどもを3人育てられるまち	基本計画 学校教育	基本事業 教育環境の整備	
事業目的			SDGs	
設置後17年を経過して故障が増加し、補修部品の供給期限を超過した中学校の空調設備の更新を行い、良好な教育環境を整える。 また、生徒数の増減から普通教室への空調設置数を見直すとともに、特別教室への空調設備の設置を進める。			目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容			目標11 住み続けられるまちづくりを 	
<ul style="list-style-type: none"> ・明正中学校、正和中学校(工事・監理) ・陵成中学校、光陵中学校(設計) 			目標12 つくる責任 つかう責任 	
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
※計画額は、今後変更することがあります。				
令和5年度	明正中学校(設計)、正和中学校(設計)	R6	✓	
令和6年度	明正中学校(施工)、正和中学校(施工)、陵成中学校(設計)、光陵中学校(設計)	R7	✓	
令和7年度	明正中学校(施工)、正和中学校(施工)、陵成中学校(施工)、光陵中学校(施工)			
令和8年度	陽和中学校(設計)、長島中学校(設計) 陵成中学校(施工)、光陵中学校(施工)、陽和中学校(施工)、長島中学校(施工) 成徳中学校(設計)、光風中学校(設計)	R8	✓	
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		115,255	9,638	105,617
財源内訳	国支出金	31,958		31,958
	県支出金			0
	地方債	59,400		59,400
	その他			0
	一般財源	23,897	9,638	14,259
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：ブランド推進課

事業名称	中事業 若者による博物館の新たな魅力創出事業費	予算区分	款 項 目 大	教育費 社会教育費 博物館費 事業 ブランド推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン 桑名をまちごとブランドに	基本計画 文化・スポーツ	基本事業 文化財の保護・活用		
事業目的				SDGs	
令和5年に改正施行された博物館法では、その第3条3項に新たに「三 博物館資料に係る電磁的記録を作成し、公開すること。」が追加され、デジタルデータの積極的な公開が推進されることとなった。こうした潮流を踏まえ、若者の感性を十二分に活用した展覧会を開催し、新たな視点による地域資源の掘り起こしを行うとともに、本事業を通じて市民が地域文化の理解を深め、地元への愛着を高めることを目的とする。				目標4 質の高い教育をみんなに 	
主な事業内容				目標11 住み続けられるまちづくりを 	
<ul style="list-style-type: none"> ●若者目線の展覧会の開催 20代を中心とした学芸スタッフを中心に、「若者の考え・気持ち」を踏まえ、作品の選定、ディスクリプション(解説)、SNS展開を図り、桑名市博物館史上初、「すべて撮影OK、SNSへの掲載もOK」という展覧会を開催する。 ●大学とのコラボレーション 包括連携協定を締結している大学の学生とコラボレーションし、若者視点の作品選定など相互協力を行う。 ●講座／ワークショップ ミュージアムの撮影と著作権、デジタルデータの取り扱いなどについてML連携の中で外部講師を招きセミナーを実施することで、メリット・デメリットについてももしっかりと周知をしていく。 				目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
令和6年4月～6月 事前調整 令和6年7月 事業開始 顔合わせ等 令和6年8月 作品調査／作品選定 令和6年9月 学生による印刷物デザイン 令和6年10月 ポスター・チラシ入札 令和7年1月 展覧会開始・ワークショップ・SNS展開 令和7年2月 展覧会終了				R6	✓
				R7	
				R8	
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		689		689	
財源内訳	国支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他	75		75	
	一般財源	614		614	
令和6年度その他財源内訳	博物館使用料 75千円				



令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：ブランド推進課

事業名称	中事業 文化財保存事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	教育費 社会教育費 文化振興費 ブランド推進事業費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	文化・スポーツ	文化財の保護・活用		
事業目的				SDGs	
市が保有する文化財の適正な保存及び活用を図り、文化財の保護の充実に資することを目的とする。また、文化財保存事業に対して、補助金を交付することにより、文化財の保護と市民の文化財保護意識の啓発を図ることを目的とする。				目標8 8 働きがいも経済成長も 	
主な事業内容				目標11 11 住み続けられるまちづくりを 	
<ul style="list-style-type: none"> ・旧諸戸氏庭園総合活用整備事業：園池浚渫工、園池修理、危険木伐採、滝ポンプ修理、保存修理委員会開催等(42,280千円) ・旧諸戸家住宅建造物保存修理(耐震診断)事業：保存修理委員会開催等(310千円) ・収蔵庫燻蒸業務：ふるさと多度文学館に保管する郷土資料及び昆虫コレクションの殺虫・殺菌処理(752千円) ・〈補助金〉諸戸氏庭園修理事業：煉瓦塀保全工事、海鼠塀修復及び門整備工事、修復剪定整備工事、実施設計及び設計管理(庭園・建造物) ・〈補助金〉桑名石取祭用具修理事業：馬道、西矢田町、東鍋屋町の祭車修理等 ・〈補助金〉赤須賀神明社石取祭用具修理事業：蛭子町の祭車彫刻新調及び修理 				目標12 12 つくる責任 つかう責任 	
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・旧諸戸氏庭園総合活用整備事業：令和6年度末までに工事を完了する。 ・旧諸戸家住宅建造物保存修理(耐震診断)事業：保存修理委員会や文化庁の助言を受けながら、耐震化に向けた準備を進める。 ・収蔵庫燻蒸業務：カビの発生等もあるため令和6年度早々の実施を予定する。 ・諸戸氏庭園修理事業：修理事業全体としては令和7年度終了を目指す。 ・桑名石取祭用具修理事業：令和6年度末まで ・赤須賀神明社石取祭用具修理事業：令和6年度末まで 				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位：千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		52,989	22,541	30,448	
財源内訳	国支出金	21,140	4,678	16,462	
	県支出金	2,959	654	2,305	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	28,890	17,209	11,681	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：生涯学習・スポーツ課

事業名称	中事業 スポーツ施設改修事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	教育費 保健体育費 社会体育施設費 施設整備費	
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	桑名をまちごとブランドに	文化・スポーツ	スポーツ活動の支援		
事業目的				SDGs	
スポーツ施設の改修を行い、施設の長寿命化を図るとともに、施設利用者にとって、安全性・利便性の高いスポーツ施設にする。				目標3 	
主な事業内容				目標11 	
○サッカー場メイングラウンド人工芝舗装更新 平成26年11月に供用開始になったサッカーメイングラウンドにおいて人工芝の劣化が進んでいるため、修繕することにより、利用者の安全性を確保する。				目標12 	
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				計画年度	
令和6年度:NTN総合運動公園サッカー場メイングラウンド人工芝の改修 令和7年度:NTN総合運動公園テニスコート照明更新 令和8年度:NTN総合運動公園多目的運動広場舗装・照明2基更新、B&G長島海洋センター改修(LED化等)				R6	✓
				R7	✓
				R8	✓
予算額(単位:千円)					
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額	
計		300,000		300,000	
財源内訳	国支出金	150,000		150,000	
	県支出金			0	
	地方債	142,500		142,500	
	その他			0	
	一般財源	7,500		7,500	
令和6年度その他財源内訳					

令和6年度 事業概要書【一般会計】

所属：生涯学習・スポーツ課

事業名称	中事業 総合運動公園整備事業費	予算区分	款 項 目 大 事 業	教育費 保健体育費 社会体育施設費 施設整備費
総合計画の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	桑名をまちごとブランドに	文化・スポーツ	その他	
事業目的				SDGs
市民の体育及びレクリエーションの振興を図り、健康で文化的な市民生活の向上に寄与するため、スポーツ施設を整備する。				目標3 
主な事業内容				目標11 
桑名市総合運動公園にプールを整備する。				目標12 
事業進捗状況(予定)等				計画年度
令和3年度 : 桑名市総合運動公園第四工区公民連携導入可能性調査の実施 令和4年度 : 導入可能性調査の結果公表 令和5年度 : 公募型プロポーザルの実施 優先交渉権者の決定 (上記は総合運動公園第四工区整備事業費の実績となる。令和5年度にプロポーザルを実施した結果が、第四工区外での建設提案であったため、総合運動公園整備事業費を新設し引き継ぐものである。) 令和6・7年度: 実施設計 建設工事 令和8年度 : 供用開始				※計画額は、今後変更することがあります。 R6 ✓ R7 R8
予算額(単位:千円)				
事業費		6年度当初	5年度当初	増減額
計		9,625		9,625
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	9,625		9,625
令和6年度その他財源内訳				

令和6年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：国民健康保険事業特別会計

所属：保健医療課

総合計画 の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	命を守ることが最優先	医療保険・生活保護	国民健康保険事業の充実	
事業目的				
国民皆保険制度の根幹としての重要な役割を担っており、誰もが安心して医療が受けられるための受診機会の確保や健康の維持増進に努める。				
主な歳入・歳出の内容				
【歳入】 ・国民健康保険税 (令和6年度:2,573,295千円、令和5年度:2,637,282千円、増減額:▲63,987千円) ・現年度収納率 令和4年度:95.24%、令和3年度:95.50%、増減率:▲0.26% 【歳出】 ・保険給付費(令和6年度:8,864,117千円、令和5年度:9,309,484千円、増減額:▲445,367千円) ・国保事業費納付金(令和6年度:3,515,610千円、令和5年度:3,468,402千円、増減額:47,208千円) ・保健事業費(令和6年度:204,245千円、令和5年度:216,344千円、増減額:▲12,099千円)				
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
・平均被保険者実績 (令和4年度:23,868人、令和3年度:24,889人、増減数:▲1,021人) ・一人当たり費用額 (令和4年度:442,222円、令和3年度:431,262円、増減額:10,960円) ・特定健診受診率 (令和4年度:47.0%、令和3年度:46.1%、増減率:0.9%)			R6	✓
			R7	
			R8	
予算額(単位:千円)				
事業費	6年度 当初	5年度 当初	増減額	
計	12,806,867	13,216,979	▲410,112	
国支出金			0	
県支出金	9,103,432	9,539,134	▲435,702	
地方債			0	
その他	1,130,140	1,040,563	89,577	
一般財源	2,573,295	2,637,282	▲63,987	
一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)				
一般会計繰入金	6年度 当初	5年度 当初	増減額	
	993,337	973,800	19,537	

令和6年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：介護保険事業特別会計

所属：介護高齢課

総合計画 の体系	ビジョン	基本計画	基本事業		
	命を守ることが最優先	介護保険・高齢者福祉	介護の必要な高齢者の為の介護サービスの充実		
事業目的					
<p>介護保険法に基づき、居宅介護等(介護予防)サービス、地域密着型(介護予防)サービス、施設介護サービス等に係る経費を給付する。 介護保険制度の円滑な実施の観点から、被保険者が要介護状態等になることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。</p>					
主な歳入・歳出の内容					
<p>【歳入】 ・保険料収入(令和6年度:2,679,542千円、令和5年度:2,571,079千円、増減額:108,463千円) 第1号被保険者から納付される介護保険料</p> <p>【歳出】 ・保険給付費(令和6年度:10,260,446千円、令和5年度:10,401,121千円、増減額:▲140,675千円) 介護保険被保険者のうち要支援及び要介護の認定者が利用したサービスに係る経費及びそれに伴う三重県国民健康保険団体連合会への審査支払手数料 ・地域支援事業費(令和6年度:305,403千円、令和5年度:298,678千円、増減額:6,725千円) 介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業等を実施</p>					
事業進捗状況(予定)等				計画年度	
令和5年度策定予定の第9期介護保険事業計画に基づき、必要な事業を遂行する。 第9期介護保険事業計画の進捗状況 令和5年7～11月 桑名市地域包括ケアシステム推進協議会総会・介護予防部会を開催 令和5年12月 パブリックコメントを募集 令和6年2月 総会にて最終計画案を提示 令和6年3月 第9期介護保険事業計画策定				R6	✓
				R7	
				R8	
				予算額(単位:千円)	
事業費	6年度 当初	5年度 当初	増減額		
計	11,096,519	11,199,368	▲ 102,849		
国支出金	2,354,394	2,367,298	▲ 12,904		
県支出金	1,321,136	1,337,294	▲ 16,158		
地方債			0		
その他	5,782,079	5,849,212	▲ 67,133		
一般財源	1,638,910	1,645,564	▲ 6,654		
一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)					
一般会計繰入金	6年度 当初	5年度 当初	増減額		
	1,638,910	1,645,564	▲ 6,654		

令和6年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：後期高齢者医療事業特別会計

所属：保健医療課

総合計画 の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
	命を守ることが最優先	医療保険・生活保護	後期高齢者医療制度の対応	
事業目的				
適切な給付及び特定健診等の保健事業を推進するため、三重県後期高齢者医療広域連合に対し、構成団体分賦金を納付する。				
主な歳入・歳出の内容				
【歳入】 ・後期高齢者医療保険料 令和6年度：2,008,878千円、令和5年度：1,695,056千円、増減額：313,822千円 ・現年度収納率 令和4年度：99.53%、令和3年度：99.60%、増減率：▲0.07% 【歳出】 ・後期高齢者医療広域連合納付金 令和6年度：3,889,307千円、令和5年度：3,487,747千円、増減額：401,560千円				
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
・年度末被保険者数 令和4年度：20,272人、令和3年度：19,290人、増減数：982人 ・一人当たり費用額 令和4年度：904,203円、令和3年度：873,778円、増減額：30,425円 ・健康診査受診率 令和4年度：39.3%、令和3年度：36.4%、増減率：2.9%			R6	✓
			R7	
			R8	
予算額(単位：千円)				
事業費	6年度 当初	5年度 当初	増減額	
計	3,946,223	3,543,329	402,894	
国支出金			0	
県支出金			0	
地方債			0	
その他	2,026,320	1,705,956	320,364	
一般財源	1,919,903	1,837,373	82,530	
一般会計からの繰入金の状況(単位：千円)				
一般会計繰入金	6年度 当初	5年度 当初	増減額	
	1,919,903	1,837,373	82,530	

令和6年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：(地独)桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計 所属：保健医療課

総合計画 の体系	ビジョン	基本計画	基本事業	
		命を守ることが最優先	地域医療・健康づくり	救急医療体制の整備および充実
事業目的				
<p>(地独)桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計は、地方独立行政法人化に伴い病院事業会計が廃止されたことから、平成22年度から地方独立行政法人桑名市民病院施設整備等貸付事業特別会計を設け、予算編成し、また、平成24年4月1日に法人名称が変更されたことに伴い、会計名称を変更して法人への貸付等を実施している。</p>				
主な歳入・歳出の内容				
<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業収入(令和6年度:813,578千円、令和5年度:851,153千円、増減額:▲37,575千円) 病院事業債及び一般会計貸付分の償還に伴う地方独立行政法人からの貸付金元利収入の減 ・市債(令和6年度:200,000千円、令和5年度:222,200千円、増減額:▲22,200千円) 器械備品整備事業費の減少による病院事業債の減 <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器械備品整備事業貸付金(令和6年度:200,000千円、令和5年度:222,200千円、増減額:▲22,200千円) 器械備品整備事業費の減少による貸付金の減 ・病院事業債元金償還金(令和6年度:700,774千円、令和5年度:734,809千円、増減額:▲34,035千円) 病院事業債に係る元金償還金の減 				
事業進捗状況(予定)等			計画年度	
<p>令和6年度は病院の器械備品の購入及び更新を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器械備品整備事業貸付金 令和4年度決算額:380,000千円 令和5年度決算見込額:222,200千円 令和6年度予算額:200,000千円 			R6	✓
			R7	✓
			R8	✓
予 算 額 (単位:千円)				
事業費	6 年 度 当 初	5 年 度 当 初	増 減 額	
計	1,013,722	1,073,522	▲ 59,800	
国支出金			0	
県支出金			0	
地方債	200,000	222,200	▲ 22,200	
その他	813,722	851,322	▲ 37,600	
一般財源			0	
一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)				
一般会計繰入金	6 年 度 当 初	5 年 度 当 初	増 減 額	
	143	168	▲ 25	